

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(1-120)、MOX燃料加工施設(1-112))」

2. 日時：令和4年4月1日(金) 13時30分～17時20分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、津金主任安全審査官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、森野安全審査専門職

日本原燃株式会社 大柿 常務執行役員 再処理・MOX燃料加工安全設計総括  
松田 常務執行役員 技術本部長 他15名

東京電力ホールディングス株式会社 原子燃料サイクル部  
サイクル技術グループ チームリーダー

関西電力株式会社 原子力事業本部 原子燃料部門  
原燃計画グループリーダー 他1名

中部電力株式会社 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 副長

東北電力株式会社 原子力本部 原子力部(原子力技術) 担当

電源開発株式会社 原子燃料室 上席課長

九州電力株式会社 テクニカルソリューション統括本部 土木建築本部  
原子力土木建築部長

大成建設株式会社 原子力本部 原子力構造技術部 第二計画室長 他3名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和2年12月24日)

「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

[https://www.nsr.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000069.html](https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html)

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和 2 年 1 2 月 2 4 日）

「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

[https://www.nsr.go.jp/disclosure/law\\_new/FAB/180000124.html](https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html)

- ・ 令和 4 年 3 月 2 5 日

「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	規制庁本木です。それではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始いたします。
0:00:09	本日のヒアリングは、令和2年12月に申請があった敷設工技術につきまして、3月25日に提出があった補足説明資料をもとに、
0:00:21	技術確認を行うものであります。
0:00:24	本日の成長側からの出席者を紹介いたします。
0:00:29	コサク、
0:00:32	ツガネ、
0:00:33	ハバサキ、
0:00:34	日野。
0:00:36	カミデ。
0:00:37	モリノタケダ。
0:00:39	以上になります。
0:00:41	それでは、日本原燃の方から、本日の議題の構成と、説明範囲、達成目標について説明をお願いいたします。
0:00:51	はい。
0:00:52	でございます。
0:00:55	安全面、出席者の紹介をいたします。
0:01:04	役員、
0:01:06	小松。
0:01:10	やって欲しい。
0:01:14	尼崎、
0:01:15	朝、
0:01:19	青井田谷伊田。
0:01:23	荒田。
0:01:24	やはり、
0:01:26	そっか。
0:01:30	も、
0:01:33	古川。
0:01:37	幅。
0:01:38	草場より、お客様、
0:01:42	連絡様より、松本様。
0:01:46	安楽様より、平瀬様。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:51	様より、
0:01:53	羽賀様。
0:01:55	若本様。
0:01:58	河上様。
0:02:00	やったかな。
0:02:05	本日確保いただきます資料。
0:02:08	23
0:02:11	評価についての補足資料の説明を差し上げたいと思っています。
0:02:21	あれば、説明開始させていただきます。いかがでしょうか。
0:02:27	規制庁、竹田です。ありがとうございます。えっとですね、資料の説明 いただく前にですね、昨日の審査会合でも議論しましたMOXとして、 その重大事故事務所についての、
0:02:41	今後の進め方ですとか、あとは今後のですね、増加の補足説明資料の提 出予定とかヒアリング予定ですとか、そういったことについてですね、
0:02:53	こちらから確認させていただきたいと思いますが、よろしいですか。
0:03:01	六ヶ所でございます。
0:03:03	了解いたしました。
0:03:05	規制庁のタケダです。
0:03:08	それでは神谷さんをお願いしてもよろしいでしょうか。
0:03:12	はい、規制庁、上手です。
0:03:16	あんまり、そういう話ちょっとスケジュールの話の話を聞いたりという話を 事務的にされていたとは思いますが、聞かれてないよね。
0:03:27	おめでとうございます。承知してございます。
0:03:34	はい、わかりましたって、昨日審査会合やって、
0:03:43	例えば燃料加工建屋が1点、耐震ですけど、
0:03:49	昨日の説明相手もまだ整理しますということであって、
0:03:55	ただ、さらにその先の検討もう、
0:03:59	合わされてると思うんですけど、どういう範囲を、どれぐらいのスケジ ュールで説明していくつもりなのかっていう、そのあたりの計画を説明 いただけますか。
0:04:13	昨日の説明をさせていただいたのですけれども、今のお話いただきました 当社の値として持ってきた最後までいくと、
0:04:25	こちらの方というところの説明から三つ目のご説明をさせていただきました 三つ例。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:32	その設備に対してどういう設計をするのかというところの検討がまだ甘いのではないかということで、コメントいただいているというふうに認識をしております。
0:04:42	あとはですね、いただいたコメントの内容を踏まえて、きちんと我々として仕事対象する設備の設計をするっていうのは、こういう内容ですと。
0:04:54	回収には資料にしてお話をしたいなというふうに思っています。
0:05:00	例えばその中で実際の設計要求として、設備に要求されるって、私もよく加工で、その中でこの次のステップになります。
0:05:12	その中で、耐震として要求される対応はどういった内容ですかということと、ところをまとめられるかお話ができるかということとでできればいいなと思って、まずはですね。
0:05:25	いただいた、昨日いただいたコメントへの対応、来週資料として幕別を出したいというふうに思っています。
0:05:33	以降ですね次が耐震要求の対象を含めて建屋に対してどういったことが要求されるのか、実際それを評価した。
0:05:43	あと、いろいろつきましてというところは、その話を踏まえて、来週話をさ、使用させていただいて、ちょっとまたその次の週に、
0:05:54	説明をさせていただいた後、その内容のコメントは踏まえて、ちょっと次のステップの内容は、をして、資料を出してますよ。後ご説明をさせていただいても、
0:06:04	こんな形で一応、進めさせていただければと、いうふうなことで考えておりました。我々として思っていたところは以上でございます。
0:06:16	はい。手帳の関係です。そうするとまず、独自でパルってということなんで、昨日の
0:06:24	3ステップまでと、
0:06:28	すると。
0:06:29	ステップまでを、4日の週に、
0:06:34	資料、経費、
0:06:39	この抑制だから注7の週で、ヒアリング、
0:06:44	この後、
0:06:46	この後来ないですかね。いよ、第4ステップから体力っていった形で言われてたっていうことで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:53	はい、そうですね今の井岡よろしいですかみたいな話をご説明しようというふうに思っていました。
0:07:05	はい。4以降が、18の周知を仮定して、
0:07:14	25の週にヒアリング
0:07:19	ということで、
0:07:22	当間、川添相場です。来週させていただいた資料を、その次の週のヒアリングをさせていただけたらですね、その週の中で、そのコメントを反映することと、次のステップへの
0:07:37	また展開として、主な内容をまとめたものを一緒に資料にてお出しをして、またその翌週にその資料のヒアリングをさせていただくというその重機の中に、
0:07:48	まとめたやつをさせていただいた後、次のような内容で、その周期を出して、10月の後に算定の内容を踏まえて、決めさせていただいて、
0:08:00	次のステップの内容を入れて、その週出して次の週に、をさせていただく、いただくことができるというかなというふうに思っていました。
0:08:15	規制庁カミデですけど、18-1109。
0:08:22	今おっしゃられてる
0:08:25	資料は、
0:08:27	パワーポイントの要は審査会合ですかというふうなものなのか、補足説明資料としてなのかっていう、それはどちらですか。
0:08:37	考えておりますのが、あの会合でご説明するイメージとしてはポイントでお話をさせていただくことを考えておりました。
0:08:46	前回から面接、ご説明させていただき、それは補足説明資料もまとめてお出しをさせていただいていましたが、今回ちょっとそこまで手を伸ばすのは、
0:08:58	ちょっと難しいかなと思っていますので、今、予備でやらせていただいて、考え方をご説明させていただいてその内容構造、
0:09:09	最終的に補足説明資料にまとめてお貸しをしないでまた議論させていただくというふうに進めさせていただければというふうに思っておりました。
0:09:20	店長、
0:09:23	前からお伝えしてますけど、
0:09:27	何かやはり資料の救助というか位置付けが、認識違うようで、まずはしっかり補足説明、説明をした上で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:38	1点と、審査会合で使う%分にしなくちゃいけないっていうことは、
0:09:45	これまでもお伝えしてるとは思いますけど、それはやはり認識いただけないっていうことなんですかね。
0:09:55	はい。ということではなくてですねきちんとそういった形でお示しをしないといけないということで私も重々認識をしております。
0:10:07	そういった形でご説明したいというふうに思っているんですが、ちょっとその会合の資料としてその設計を分解してまとめると、またちょっとその中でご説明をさせていただいて、
0:10:20	実際その内容についてまとめたものを別の形の対応でということでご説明させていただければというふうに思っていました。
0:10:33	規制庁カミデ、そんなところが何でかっていう話なんですけど。
0:10:38	とにかく厚木市が介護をやりたいと、枠は取ろうとは思ってますけど、何とかそこに間に合わせたいっていうことなんかね。
0:10:53	はい、谷口です。
0:10:55	考え方として、こういうことをやっていて、実際燃料加工建屋に要求されるのはこういった内容ですというのをまずはご説明をさせていただきたいというそういう趣旨でございます。
0:11:12	ただ、
0:11:15	説明されても、結局、
0:11:20	ちゃんと
0:11:21	データは何、
0:11:23	きちんと補足説明資料のような形で資料提示いただかないと、結局、
0:11:30	話を聞くだけになってしまいますので、
0:11:35	基本的には、補足説明をちゃんと作って、それをパートナーにあるっていうことから、もう少し詰め方は、
0:11:46	うれしくなると考えていただければと思います。一方で、昨日の会合、
0:11:55	を受けて、Head会等ではなくて、
0:12:00	また整理し直すっていうことなんですけど、その範囲であれば、
0:12:07	という気もしますので、その辺を考えていただければと思いますけど補足説明を作らずにただパートでやればいいんだという話ではないので、そこはきちんと認識いただいて組んでいただけることが、
0:12:28	直接必要だということだと、すみません承知しておりますので、ちょっとそういった進め方また考えさせていただきたいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:39	わからないこととしていただいているものもありますので、おっしゃる通り、そのコメント対応ということではないんですが、またちょっとそれをご説明できるようにしたいというふうに思います。
0:12:53	あとそちらの作業状況ってということなんですけど、
0:13:02	昨日聞いた第3ステップみたいなところは、許可を受けた基本設計みたいなところではあるんですけど、
0:13:13	そのあとは耐震としての、
0:13:16	話がメインになってきて、いろいろ評価だったり、
0:13:20	検討しなきゃいけないとは思っているんですけど、そのあたりの進捗というか、作業、作業の進み具合もかなり作業が進んでいるのか。
0:13:33	それともデータの定義をしないと、進まないのかっていう、その辺はどういう感じですか。
0:13:42	はい、谷口です。
0:13:44	梶浦の整備として昨日ご説明をしてる内容がちょっと内容とか整合がとれてないよみたいなお話はいただいていたのですが、
0:13:54	一つの流れとして、同じことを最初に必要な設備、
0:13:59	何か要求されてる機能は何かと、いうふうな整理をしてきていたつもりですので、こちらの設備たちの、その要求される機能を踏まえて、
0:14:11	達成できないといけないのかということはずでに検討を進めております。
0:14:16	それでは、プルボックスですとか、温度計ですとか、それを確認するための、その制御室での表示機能ですとか、そういったものに対して、どういうことが要求されていて、
0:14:29	その機器として何が果たせないといけないのかということはずでに整理を社内では進めてしております。
0:14:38	その場合は、今取り付けられてるその燃料加工建屋に対して、追加から改めて要求する事項があるのかなのかということの整理を社会としては注意を進めております。
0:14:54	それを踏まえ、記載をしたことが、達成できないと駄目なのか、これ昨日患者さんびあととしてどういうふうなことをするのかと。
0:15:05	ただ本当おっしゃられていましたのでその実際建屋としてどうするのか、ここの壁としてどういったことがよくサイドは、そういったところの整理は、社内では進めております。
0:15:17	笹原な状況でございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:15:21	はい。昨日の会合で、こちらから話をしたこととして
0:15:29	最後
0:15:30	許容して許容値の考え方みたいなお話をしたと思いますけど、
0:15:37	その辺はもう、
0:15:39	整理が終わってできているのか、これから考えてるのかっていう、それはどう、どういう具合ですか。
0:15:48	はい。タテウチです。社内の状況ご紹介しますと、実際そういうふうにしようというところまで今の数字として決められてるという状況では、
0:16:00	ないんですが、このよねと、これを実際に通勤をしていくと実際されて機能が果たせるんですかねということを確認していくという段階にきております。それできちんと機能が果たせていると。
0:16:14	いうことがいえるようになればそれを意識するということで進めていけるのかなというふうに思っています。そうすると、この段階のところまで検討が進んでいるという状況でございます。以上です。
0:16:29	はい、規制庁、その辺も、
0:16:35	その辺はあれですね
0:16:40	週酔っぱらってないですけど、織り込んでいるのであれば、放り込んで、
0:16:52	さっきの話をした方が、お話をやるべきかなと思いますので、検討いただければと思います。
0:17:01	あとは
0:17:02	OKではないんですけど、
0:17:07	以前から、そもそもそのびっちり入れて、この設計で、
0:17:11	そうですけど、ばラッキーだったりとか、拡幅だったりとか、どういう意味合いでやってるのかっていうのは
0:17:21	聞いているところなんですけど、そのあたりのテレビも進んでわかった
0:17:30	はい、谷口です。
0:17:32	以前の会合で、新聞ではこの共通の設計を確実にするために行っている、その確実性の確認と、
0:17:42	ということから今回の重大事故等対象、成立性の確認というところの位置付けを考えて、整理をしてご説明をするものだというふうに思っています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:53	正直思っていますというところで、その説明に対してどれだけの、ちょっと気をつけられるかというところが、今の与えられてる課題だというふうに思っています。
0:18:05	ちょっとそこは野辺スタッフをしているところなんですけど、実際にこういうロジックで、きちんと説明するというところまで今まだ手が届いているという状況では正直ないです。
0:18:18	そのような状況でございます。
0:18:22	はい。規制庁菅です。大体、きたりところは行けましたけど、
0:18:29	聞いた発想だと、
0:18:34	はあ。
0:18:35	スケジュールの話は、橘田の補足説明をちゃんと作るって意識に当たってないっていう。
0:18:43	ところでそこは変更してでも、
0:18:47	きちんと詰めて欲しいというところ。
0:18:50	改めて、
0:18:53	スケジュール等は事務的に連絡もらえればいいと思いますけど、
0:18:58	その辺りまで検討ください。で、
0:19:03	S t e p用以降の話も、
0:19:07	パンみたいなのところも、
0:19:09	やってはいるんですけど、おそらく、何でこれでいいのかっていうところだけ説明の整理っていうのは、
0:19:19	難点としては結構前にお話はしていくのも、あんまり作業が図るていないんだなっていう印象でした。いずれにしても、
0:19:29	1.2の方、概ね、
0:19:34	大体大枠としてはわかりました。他、規制庁側から確認事項問われています。
0:19:46	浅香です。今、どんどん、ちょっと補足ではなりますけど、
0:19:50	この後のステップ4号みたいなのところろうがですねちょっとロジックとして流れていないと、
0:19:59	いけなくて、それを整理するためにもう、パワーポイントというよりは、補足説明資料等で、全体流れか。
0:20:09	説明の構成になってるかっていうことが検証できるんじゃないかなと思ってます。
0:20:15	そういったものが、最終的にはこれから提示されるんだと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:21	けど 06-00 オシリですね。
0:20:25	いうところで、基本設計方針にまで
0:20:29	されると、いうことだと思ってまして。
0:20:32	00 シリーズとしては少し止まってはいましたけど、
0:20:38	対応につなげるためにも、
0:20:42	ここでステップ 34 のものを、補足説明資料としてしっかり書き上げると。
0:20:47	いう活動をやっておかないとですね。
0:20:49	その先でまた足踏みをしてしまう。
0:20:56	やってみた結果また議論が介入すると。
0:20:59	ことになってはいけなかなと思って、そういうのを見越してですね、作業をしていただければというふうに思ってます。以上です。
0:21:10	ありがとうございます。
0:21:14	正直なところですので、きちっと検証は進めているところでありますので、
0:21:24	それを形として調査すると、いうことが必要で重要であるということで、考えておりますので、ちょっと伺って、整理ができて、ご説明できるかと。
0:21:37	まとめて、またスケジュールとしてご提示していきたいというふうに思います。ありがとうございます。
0:21:51	長カミデです。ほか、特になければ、1.2 図ではなくて
0:21:58	それ以外、全体のヒアリング、補足説明資料の進め方っていう意味なんですけど、
0:22:07	今日は防護ネットの
0:22:10	説明資料が余っヒアリングが 2、
0:22:15	あと、先週の時点で毅然の方は、幾つか
0:22:22	補足説明しようか出てきてはいるんですけど、その後の、特に予定というのは聞いていなくて、は 00 だとか、あとそれ以外の耐震法律の論点だとか、
0:22:37	どういう進め方を考えているか、説明いただきます。
0:22:46	2 番目のマツダでございます。
0:22:51	再処理を河瀬秘書、各物ゼロということで、これまでですね、4 月の 4 日、4 月の提出を目指して、今実際作業を進めて終盤なんですけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:08	最終的な整備というのは、ちょっとまだ終わらない、終わってない。そのところが、4月4日に
0:23:17	一通りお出しするというのがちょっと難しいところだというのは今の所で4月の4日の週にですね、何とか計画をもう一度そのキャッシュ d u をですね、うたっていますので、4月の4日の笹さんの方にですね4月4日の週に、
0:23:35	何とか、
0:23:37	形を整えたところまでやるようにしたいというふうに、
0:23:42	考えております。その辺のスケジュールをまたお話をさせていただければと思います。0 稲井のものに関しましては、これはレベルと関係するものはそういう詰めトピックでお出しするとは思いますが、
0:23:57	それでないところに関しましては、
0:24:00	ですね、ものでしたですね、その補足ですね、その補足説明資料は、来週、4日以降ですね。
0:24:12	お出しさせていただきたいというのが大まかなスケジュールさせていただきます。
0:24:24	結腸カミテです。衛藤。
0:24:27	阿寺 0 で、プレートでもないのかもしれないですけど、商業って、
0:24:36	関係するものは、それに従って、いつ、それ以外も中にはこの他の集ってということだと、あまりゼロゼロ等、何かその他の
0:24:47	関係ってというのがいいわけかなと思ったんですけどとりあえず
0:24:56	今言われている。
0:24:59	0 点の今回、耐震に限って聞きますけど、耐震だけ 0 っていうのはだから、いつぐらいに提示ができそうだとこのところに来てるんですかね。
0:25:13	はい。すいません、2 番の説明をすると、それから地震の 00、それから津波の増ですか。これ4月の4日に、
0:25:25	提出をさせていただければというふうに考えております。
0:25:32	これ耐震関係ということで、興味、
0:25:36	このところはですね、させていただければなというふうに考えているところです。
0:25:42	させていただければ、地盤津波ができ上がっていて、
0:25:53	という状態と、やっぱりか。
0:25:57	ここをお出しできると、もうそういう段階であります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:04	評価モデルで、
0:26:07	安心は特に 00 の中でも、別紙 4 がすごく多くてできねえって、いやもう基本方針みたいなものから、経産省にわかるまで、かなり
0:26:21	しなものなんですけど、そういうものも含めて全部、特に終わったって いうことなんですかね。
0:26:34	はいそれでは
0:26:37	農水からちょっと作業しておりますも、
0:26:42	今仰ってくださいよなところも含めてボリュームがあるんですけども、
0:26:47	ちょっともう超えているところで、
0:26:53	うちで長官、わかりました。
0:26:57	衛藤。
0:26:58	そうするとすぐ出る可能性の話が出てて、その関係する補足説明資料って いうものも、同じぐらいなタイミングでたんでしょってということ。
0:27:13	うん。
0:27:21	はい 2 番目の方でございます。それに関わるような、耐震建物或いは耐 震の知見の補足処置の資料がですね、4 月 4 日、
0:27:33	以降の日付で分けております。ちょっと
0:27:39	はい。
0:27:47	赤の日本人同士でございます。国関係につきましても横野委員の方から 共通というのを計算していただきまして、それに付随するような形の方 で、
0:27:57	6 日の日に、説明資料の第 1 弾としての五つぐらいですね、補足説明資 料を出しまして今週に、この後、現状残っている関係についてお話しす るという工程ここで進めているところでございます。
0:28:14	あ、
0:28:17	あ、すいません。
0:28:20	の方につきましては、先ほど加瀬さんおっしゃられました通り、先週末 に報告的なところが提出して、
0:28:32	こちらは 4 月 17 の週で、もっとヒアリングの方の日程を調整させてい ただいている。
0:28:39	いうふうに理解しております、こっちの説明資料の途中、H e a d ヒ アリングさせていただいたもの。
0:28:47	つきましては中期の中、提出を予定してまして、そこに合わせまして、
0:28:54	23、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:57	させていただこうというふうに考えております。
0:29:01	またあと、
0:29:03	8-03 ですね、こちら発注影響の不足になってございますけども、こちらについてはどうなのかの方に、
0:29:11	というところでそこに合わせて経産省関係の補足説明とか、
0:29:20	分けしております。以上です。
0:29:26	はい。規制庁加地です。なかなか無理ださんの資料ができそうだなっていう感じがします。
0:29:35	ちなみになんですけど、
0:29:37	i P h o n e 建物 01。
0:29:40	これは評価対象の H O Y A 製とか、既工認、そういう資料で、
0:29:47	等、特に建物構築物が方針がなかった資料で言ってるのかなと思ってる資料なんですけど、これも、
0:29:57	来週の瀬下 8 日でしたっけ、来週中に出てくるっていうことで、
0:30:06	ございます。それ、先ほど説明も先ほどの配信 0 に関しましては、ちょっとこれ、
0:30:16	青井の予定としましてティッシュ 91 日の上の仕組みで同じような形の方で、今、作業を進めてございました共通ルールを踏まえての想定事項を反映するというのがございましたので、
0:30:29	その方が書いていたところが一番ちょっとあの後だったというところがございまして、後ろの方に関しましては、主使命が欲しいですねちょっとご提示するような形の方で形として、
0:30:39	何か
0:30:44	はい、規制庁カミデ、
0:30:47	わかりました。
0:30:52	宮内さんもあまり資料が出てきてなかったところから、一気に、9 行はフェーズに移るっていうことは理解しましたので、スケジュールの方はまた提出いただければと思いますし、
0:31:06	あとヒアリングの進め方ですね、
0:31:10	そんな寺部の一井。
0:31:14	課税でやるっていうのを、
0:31:18	難しいし、
0:31:20	あとは、
0:31:22	あまりもう、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:25	物件がないようなミッションの
0:31:29	聞きますし、ファッションとかいうところは、別状あるけどほとんど
0:31:35	確認、これ以上確認をするところがないようなところがありますから、 そういうことも含めて、
0:31:44	どういうふうに、
0:31:46	効率的にヒアリングを進めていけるのかっていうのは
0:31:52	考えていただければと思います。
0:31:54	私の方からは以上です。
0:32:03	別のタケダなんですけれども、
0:32:05	地震 00 のシリーズとかも、4 日に提出すべきことなんですけれど、
0:32:12	この中に入って 2 施設に関する内容も含んでるということでもよろしいん でしょうか。
0:32:21	につきましてはお話をさせていただきました通りで今までは検討を進め ているところですので、あと面整備の反映ということで考えておりま す。
0:32:33	につきましては、押田も踏まえてきちんと、こういった考え方だと、い うことを説明できる段階になって、そこでお話をさせていただければと いうふうに思っておりました。
0:32:45	さっきいただいた通りで高くても、ちょっとステップを踏んで整理をし ていくということが必要だということを認識はしておりますので、
0:32:55	ちょっとやっぱ、資料として、結論として気になる方するかというところ ちょっとそういったことではないのでちょっとそこは切り分けて整理をさ せていただければというふうに思います。
0:33:09	規制庁の武田です。そこは切り離して、整理された用紙で出てくるとい うことで理解しました。
0:33:16	私からは以上です。
0:33:22	規制庁コサクです。
0:33:27	これまで、00 の資料についてレビューがなかなか通らなくてっていうの を聞いてましたけど、
0:33:36	それ以外の資料んとばっと出てくるっていうことなんですけどその資料 のレビューってどういう形で進んで、
0:33:44	それでこう定義されるっていう流れになったのかの状況を教えてもらえ ますか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:54	はい日本原燃の松田でございます。全10倍やり方に関しましては、今日いただいて、かなり過大というコメント。
0:34:05	それから、X2は、最初に起こさない、そういったものを持ち、意欲的にやって、さらに、
0:34:14	ですね。
0:34:16	はい。
0:34:17	その内容そのものをですね、内容そのもののレビュー、そういった観点も踏まえて、そういうのを、
0:34:27	担当する部署及び育て日を行う、そういったものを構成して、それを経て、資料の修正は、それをさせると。
0:34:39	湯浅のやり方を入れてやっています。
0:34:43	あ、コサクですけど、そうであったとするとこんなドバツと出せるわけがないと思ってるんですけど。
0:34:49	んなんですかね。
0:34:54	安保。そういう意味で申し上げますと歴史20番っていうのは実際にはあるのですが、ちょっと意識でお出しするということでお話させていただいていることがあって、
0:35:10	4月4日に出せるというか、するというもの、それからそのあとになってしまうので、ただ、佐々が出るようなことがないようにということで、スケジュールを考えております。
0:35:25	古作です。ていう、それでいうと来週、再来週で出てくる資料。
0:35:33	なお、ある程度は実はから仕上がっては、レベルも終わっていてなのだけど、ある程度、その関連するものっていうのは、
0:35:44	まとまった形で提示をしたいということで、ここまで溜まってきたっていう。
0:35:50	ふうに思えばいいんですか。
0:35:53	そのような考え方をして、まとまりをつけてということです。
0:36:01	いわゆる補足説明資料、ご存知の方はございますけども、戸松ということでなくお出しできるものについて私させていただいたということはあります。
0:36:15	シーズがちゃんとそのしっかりしたものができると、できたらそれに関連する補足に関しましては、小疇不足や、所則を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:36:26	というふうな形でやっております。もう、もう改善できてるんだけど、 ということを組み立てはしてるところまでちょっと言えないです けども、
0:36:39	そこまではちょっと言えないんですけども、
0:36:42	あれ。
0:36:43	今の考え方で申し上げたようなやり方をさせていただきたいというふう に思って、
0:36:53	古作です。
0:36:55	大体状況はわかりました。個別の論点が残ってるような補足っていうの は短期でこれまで話をしている最終的に取りまとめるということの、
0:37:07	フェーズのものを提示ということなので、
0:37:12	議論がありそうな補足ってのはやっぱり 00 でやってるっていうこと ですね。
0:37:21	山添の資料ですね
0:37:25	何とかこれを見ていただいたこともありますけど、きちんとしたものを 踏まえていただいた、いただいた内容をですね、緊急対応するという ところがですね、今回最終的に、
0:37:36	それを評価というものにするということ、
0:37:43	我々も今回、これは、
0:37:46	は最後にちゃんとしたという思いがありますので、少し確実なことを やっております。
0:37:55	はい、長田です。わかりました。どの程度のものになってるのかってい うのは期待をしつつ、見ないとわからないなというところもあります ので、
0:38:04	来週、提示を受けていただきます。以上です。
0:38:32	あ、評価見てるおかなければ、竹澤さん、先にさせてもらえますか。
0:38:38	はい、津野タケダです。
0:38:40	それでは、
0:38:41	ヒアリングスケジュール等についての確認としては以上とさせていただ きまして、耐震建物 23 の確認の方に進みたいと思います。
0:38:52	この資料につきまして今日規制庁側で説明しておりましたけれども、日 本原燃の方から説明をする内容がありましたらお願いいたします。
0:39:03	はい。日本原燃の原田です。他、例えば 21 番 10 になります。7 月 25 日提出資料ですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:11	こちらの方につきましては、これまでの補足説明資料に対して、構成代表とともに一新しております。新しい構成について、2 ページ目の新旧比較の表。
0:39:23	なお、右側を聞いて紹介いたします。
0:39:26	あと、補足説明資料内の申請書類の補足であるということから、まず計算書をしっかりと作り込んでおります。
0:39:35	この表で言いますと、別紙 1-1 の資料 1 ですね、ちょっと資料に S D た所、こちらをしっかりと作り込んだということですか。
0:39:46	その上で、直接で、
0:39:49	すべき内容をテーマごとに、
0:39:52	別添 1 から別添中という形で作成しました。
0:39:57	また、先日の審査会合、
0:40:00	とかあとヒアリングでいただいたコメント。
0:40:03	例えば独禁のトップが皆井関柴と久世。
0:40:08	やといったところの考察であったり、液状化の中間の考察であったり、あと部材な評価結果に対することであったり、
0:40:17	いうところにつきまして、追加評価等を交えましてコサクを充実させております。
0:40:23	さらに研修を設ける。
0:40:25	その比較による考察も抽出させております。
0:40:29	それらは、別添 1 ですね、の方に記載しております。
0:40:34	またですね別添 2 から別添 10 につきましても、我々、事業者、関係者内で、
0:40:41	こんなところまで説明不足してるかなと考えたところを、恒設を追加したりする等の対応を実施しました。
0:40:50	ということですね今回、ちょっと資料が一新されましたので、
0:40:55	変更点にアンダーライン等はちょっと引いてごさいませんが、その辺はご容赦いただきたいと思います。
0:41:02	私からの説明は以上です。続きまして、イナヅマの方から後期訂正についてご案内いたします。
0:41:12	方からは、実践をご説明したいと思います。
0:41:18	まず 1 点目は、2 月 28 日ですね、審査会合で、この辺がございすけども、この辺りの、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:27	数字とか誤りが今修正していますというところを説明していくと、今回の資料で言いますと、215 ページが配布しますと、
0:41:43	100 ページでございますけれども、
0:41:50	そうかというところで、一番は表にですね、私を、
0:41:58	審査会合におきましては、このうちですね、江藤引抜き力の病原体につきまして、発生件数を若干発生適用していたということがありましたので、
0:42:10	他の方を申請して正しい数値が、
0:42:14	今回、B 案、については、表現 5020、
0:42:19	B としまして、7672 といううちに、
0:42:25	もう 1 回行ってございます。
0:42:27	県政費も観光はございますけれども、
0:42:33	一つには、大規模というところで固めてもらったと。
0:42:40	ここにつきましては、今回の中では、次回修正して、私、
0:42:50	1 点目でございます。
0:42:52	2 点目としましては実際今回資料の方にいただければ、
0:42:59	57 ページ、ここを開けたいと思えば、
0:43:09	8 ページのですね、3-2-2 の文章としまして、改良地盤 B の物性値をお伝えしてございます。
0:43:19	この中の粘着力につきまして、 $3.00 \times 10^{-05}$ という記載では記載してございますけれども、実際は山西桐生ということで、
0:43:33	担当であるという話がございまして、ここは結局に修正したいと思えます。
0:43:40	あとは、同じ表の一番下にですね大きいわけで、恫喝姿勢と記載してございますけれども、1 番 B は、基準等でございますので、こういった考え方自体を聞いてございません。
0:43:53	記載として、この部分、不要でございましたので、基本的にはこうした形でございます。
0:44:02	D 値としましては 61 ページ。
0:44:06	続けてキャパアップいただきたいんですけども、
0:44:12	51 ページにはですね、入力として、その地震動の 29 の開閉数を記載してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:20	あとはですね、地震動は、実際にCMFCFAMの中から入れたんですけど、モデル自体も実際は、TMSLなおかつある程度までモデル化してございます。従いまして、表中にですね、
0:44:33	TAFの18年度のところに、は、モデル底面置いてるものをちょっと数値上あるはずでございますので、こちらはIRRSのところだけをモデル化して、そこに、
0:44:44	審査としてRELAPすると。
0:44:48	いったものになってございますので、ちょっと修正したいと思います。
0:44:52	またね、網野山木ですとか、若干の用語の統一ということがございましたので、正式なものの説明に平木におきまして、指摘を受け、
0:45:05	コンセプトから修正する時に合わせて、修正者へ提出したいと考えてございます。
0:45:12	補足的な説明は以上でございます。
0:45:20	今日の武田です。ありがとうございます。
0:45:24	それでは規制庁側からの技術確認に入っていきたいと思うんですけども、
0:45:29	ちょっと量も多いですので、ある程度区切った形で確認を進めていきたいと思います。
0:45:36	まずは云々は、
0:45:39	最初に、先ほどの学校県は説明されてましたけど、市介護しよう。
0:45:47	ただ、値が変わるってことですけど、今回、どういう経緯で、それがなかったんかね。
0:45:59	はい。伴芽奈まだ、
0:46:01	衛藤、先ほどお話差し上げましたけど国の表現の方でございますけれども、介護支店におきましては発送、
0:46:11	ある程度チェックはしたんですけども、そのあと、補足説明資料ですとか、その補正にあたってしっかりAVSの確認を行っていたと。
0:46:22	その中で、解析といいますか、表限界の設定の式の方ですね、江藤というふうに、
0:46:31	あれなんじゃないかというところを確認いたしまして、そこで我々が見つかりましたので今回、修正前的に改めた上で、
0:46:40	記載を見直すというところでございます。どうぞ。
0:46:47	はい。伊勢長官、ここだけ。
0:46:51	間違えばここだけだったという、そういうふうに確認しました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:57	はい。衛藤。
0:46:59	芦田につきましては今回、私のお話の通り、IPTV解析につきましてはすべてですね、プログラムかけてきた数字ですとか、
0:47:11	お願いしてる解析の頭打ちですとかそういったものをですね、
0:47:15	今回については、ちょっと一通りしっかりチェックをしましてその中で、誤りですけど、今でございます。この辺については、はい。
0:47:26	適切に数値を入力上げていますし、機器のあったということは、
0:47:37	はい、長金ですか。
0:47:41	飛来物防護ネットについての話とされたのか他の、今までたくさん会合やってきていろいろ数字は出てきていて、そのでしょ。
0:47:52	けど、そういうものも含めて見ているっていうことでいいんですか。
0:48:00	私の方で、今説明した内容につきましては、
0:48:07	P-フォレットの今回の補足説明以上に、の範囲っていうのチェックでございます。
0:48:18	はい。
0:48:19	朝刊で、もう使わなくなった数字とかがあるかもしれない。
0:48:27	これだけは100%だけ見ればいいということではないような気がしますし、この辺はしっかりまだ幾らか前に向けて、きちんと低下いただければ、
0:48:43	はい、わかりました。はい。実は補正ですとか、最終的な御説明いても他の施設についても同様のこともあるかもしれませんので、当然、介護指導と、
0:48:57	学生も含めた形でしっかりチェックしていきたいと考えてございます。以上です。
0:49:04	はい。カミデですか。すいません竹田さん、野辺てください。
0:49:10	はい、竹田です。規制庁側の事実確認ですけども、ちょっと量が多いですので区切って行いたいと思います。
0:49:20	まず、全体を通して、資料全体を通してこの確認する内容があるかどうかということで、まず、次に本文、そして別紙1-1、814のぜひ、
0:49:36	ここまで確認をしまして、別紙2から10につきましては、
0:49:41	これまでで減るものから、内容としてそんなに、
0:49:47	戸崎さんの技術とか渡してもらってもいいとは思いますが、内容に大きく変わるもので新しいものではないと思いますので、別に以降はまとめて、確認、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:57	確認させていただきたいと思います。
0:50:02	それではですね、まず最初にこの資料全体としての事実確認が、規制庁側からありましたらお願いいたします。
0:50:13	規制庁カミデです。全体の構成。
0:50:18	今回からに直して、
0:50:21	はい。
0:50:22	こられて、
0:50:23	今まで非常にバラバラだったものは
0:50:27	ある程度形にならんだろうかなと思っています。
0:50:34	今回の計算書市会作ってって言われてましたけど、そのページ1-1の、
0:50:41	資料1とか資料の内容は、
0:50:46	要は制定書の添付につくような計算書と、
0:50:51	青のイメージで作られてるってことですかね。
0:50:56	はい。おっしゃる通り意識でございます。
0:51:03	はい、規制庁関係ですね。
0:51:06	先ほどの時に話をした、
0:51:10	最頻ゼロで別紙シリーズも同じような内容があつてですね、これ、最終的に2、
0:51:20	どういうふうにまとめるイメージなのかっていうのを教えてもらえます。
0:51:26	全然結果最終的にはこちらが補正書という形で、
0:51:33	されていくものになります。その際にはこちらの、
0:51:38	説明資料ですね、ここからは削除しようと考えています。以上です。
0:51:48	はい。規制庁上手です。衛藤。
0:51:52	そうすると、
0:51:54	まず
0:51:56	建物23で一式並べないと、体部なしではないっていうので、
0:52:04	作って、引間だ並べてみて、とはいえ、
0:52:10	1-1もそうですし、
0:52:13	おそらくその組み合わせ係数法の話とか、
0:52:19	そのばらつきとかですね、その辺りもやっぱりいろんな手を測定するかかっていう、そういう関係があまり整理されてないようです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:29	補足で何を説明するかっていうのを、ぜひ調べてますから、最終的には綺麗にするっていうことなんだね。
0:52:38	はい。安全にハラダです。そうなんですけど実はマンパワーとか時間的な関係があってですね、今回、この23番。
0:52:49	すべての要素を入れてですね、説明したという実態があります。
0:52:56	紙のおっしゃる通り、中子講習会申請をイメージすると、講習会にも適用できそうな組み合わせ係数法とか、あとばらつき、
0:53:08	2方向、
0:53:10	これは実は単発でも説明資料を作った方が、非常にわかりやすくなるかなとは考えております。
0:53:20	ちょっと、おいおいになっておりますけれども、その辺、課題として認識してまして、整理していこうかなと考えております。以上です。
0:53:32	はい。規制庁カミデです。組み合わせ係数法とかはまた別にもうすでに、補足説明資料が出て行った時の
0:53:45	そういうものに、
0:53:47	関係ですかね、その整理をいただく必要はあると思っていて、
0:53:54	そういう状況を聞いていると、先ほどかなりレビューをしてるようしっかり、
0:54:02	00の、その他の補足説明資料も大分準備ができたという、
0:54:08	いう話でしたけど、あまり期待がなかなかできてしまうんですけど、まあまあそれは置いておいてとしても、
0:54:20	この資料、また説明という時には、この
0:54:26	第1回の完成形っていうのは、どういう
0:54:31	まとめ方で、今回クローズするのかっていうところも
0:54:36	イメージを
0:54:38	説明できるよう、頭の整理をいただければと。
0:54:45	はい、承知いたしました。
0:54:51	はい。補足です。あ、ごめんなさい、古作です。見ての言ったことに尽きるってできるんですけど、00の中には、別紙5が、
0:55:03	そこで補足説明資料の修正とかも話がされてたと思うんですけど、
0:55:09	そこが、
0:55:11	できてないっていうことなんですかね。
0:55:19	溺死後っていうのは、今回だけじゃなくて、次回以降新生会を含めて全体としてどうあるべきかと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:28	いうことをまとめてってということだったと思うんですけど先ほどの説明だとそれは検討されてないと。
0:55:33	ということだとすると 00 が整理できてないっていう。
0:55:37	なっちゃう。
0:55:41	こ
0:55:44	あ、はい。日本原燃は、
0:55:47	並列 1、
0:55:51	いないか等々までちょっと、ちょっと答え、苦しいんですけども、
0:55:56	衛藤、まず、
0:55:58	整理をした上で、それぞれ説明資料を、
0:56:03	厚くてができました。
0:56:06	しかしですね、かなり検討事項が、
0:56:10	多くなってきましたので、
0:56:14	それら 1 個 1 個ですねさらにブラッシュアップっていうのがかなりここにきて%やって、時間的に厳しいなという事情がありましたので、
0:56:25	あと最初に建物にした、ここの中で、
0:56:28	必要な要素を、
0:56:31	放り込んでですね、
0:56:34	それで行ったん。
0:56:36	どういうものがどういう内容かというのをまとめてみたというのが現状でございます。
0:56:44	ちょっとここもですねこれを、いいですかねもともと考えていった構成に戻していくかは、
0:56:53	必要だと。
0:56:54	そういうふうな認識でおるということでございます。以上です。
0:57:02	はい。コサクです。今日の資料、現状認識っていうのは私もそう理解をしているので、このヒアリングってのは止めるつもりはありませんけど、
0:57:13	0 だろう資料を出した上で、どうしてくだっっていう話のときに、
0:57:19	先ほどの説明だとまだ整理ができていないということのようなので、00 の方のヒアリングっていうのがちょっとどうなんだろうという気がしています。
0:57:28	一方で、
0:57:30	補足まで耳そろえてない等、基本設計方針聞けないみたいな話なのも、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:57:36	どうかなっていう気もするので、資料提示を拒むものでもありませんし、ヒアリング自体も拒むものではないんですけど、
0:57:44	先ほど言ったように今後の課題ですとあって、2回公演されるのはいかがなものかというふうに思います。
0:57:51	なので、ヒアリングの際にはですね、補足をどういうふうにしていくのかということをしっかり考えて説明をしていただきたいと思いますんですけども、よろしいでしょうか。
0:58:02	はい。はい。はい。その辺中留意した上で、駒田平井稲井。
0:58:12	はい。補足ですよろしくお願ひします。その際にですね、この資料を見ている等、
0:58:20	類型化って一体どこに行っちゃったんだろうっていう気がするん。
0:58:23	ですよ。マスタ先ほどの提示されたところが一番大きいのかもたないんですけど、
0:58:30	一方で、
0:58:33	飛来物防護ネットって非常に特殊な、
0:58:35	ものなので、類型化と言ってもっていうパターンも多分にあるかっていう気がしてて、
0:58:42	どこまでここでその話をした方がいいのだろうかってよくわからないんですけど。
0:58:49	そのあたりどう考えて今進められてるっていうことなのか状況だけは教えていただけますか。
0:59:00	はい。日本原燃あって、そうですね糖類いいか。
0:59:09	を、かなり共通的に、使えそうかなと思っているのが先ほど紹介した組み合わせで都合から聞きやすい方向。
0:59:19	あなた、考えてます。それから、竜巻、
0:59:23	そういう観点で言えば、
0:59:25	今後のあれですね、次年度幾らの
0:59:30	いろいろ圧電気の冷却、竜巻であったり等というか、
0:59:35	飲んでます。あと、使用済燃料だけ客様、田崎であったり、
0:59:40	それから一四半期とですね、四半期とも先方もしてますけれども、
0:59:46	その辺であって、言ってるのを、
0:59:48	アシストくくりにしてですね、まとめて、
0:59:52	これだけ時間、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:55	安静範囲で設定を進めていくのかなと考えてますんで、一つの類型として扱っていくかと。
1:00:04	逆に言うとそんなふうに考えております。
1:00:09	コサクです。類型考えてますっていうのに対応した補足説明資料の構成になっているように思えませんし、
1:00:18	その大元となる点ぶーの構成もどうなったろうというふうに思っちゃう。
1:00:24	ね。
1:00:24	なので、先ほどお話した00のヒアリングの際は方向性を見せてくださってっていうときに、類型の考え方、それに応じてこういうふうに、
1:00:36	北井。
1:00:37	いうことを説明いただければと思います。よろしくお願いします。
1:00:42	はい。
1:00:44	ゆっくりの形はちょっとこの補足説明資料にも、10、14ページで、
1:00:52	より、
1:00:54	紹介されてますけれども、
1:00:57	今度は別のやつはこんな感じですね、20から、もちろん、一つは、
1:01:05	麻生町についてねここは生物の
1:01:12	すいません。すいません。
1:01:16	そうか。
1:01:19	34っていう話で聞こうと思ってたんでちょっと割り込んでますけど、
1:01:26	これ700ページで、それだけでも物上行くと、
1:01:33	単純にいくと、数万ページの資料か。
1:01:38	最初に建物23ってなっちゃうと思うんですよ。
1:01:44	中身を見ると、同じF棟をネットっていうのがこう並んでいて、
1:01:52	これを計画するって話は聞いてないんですね、一つにまとめられるもしくはまとめた上で、多分説明みたいな話は聞いていなくて、
1:02:03	特に言えば、事例は類型化しますって言ってますけど、建物構築物が流下しませんみたいな話を聞いてましたから、本当にこの状況でもそんな考え方でいいのかっていうところなので、
1:02:17	しっかり考えてもらえればと思います。
1:02:22	その意味では
1:02:24	単純に本当にページいきそうだと私は思ってますけど、その辺にいらっしゃるとお考え。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:35	はい。日本では、
1:02:38	合っておりますと、ちょっと今話を聞いて思いました。
1:02:46	構成については、改めて検討させていただきたいと思います。
1:02:53	あ、コサクです。私の心配はまさにそれでそんなスペースを使うとされて我々に見るといったら、何年かかるかわからんと。
1:03:01	ということでそれを危惧して、
1:03:05	申請される前に、どういう経過をして、
1:03:09	効率的に審査ができるように考えて行って欲しいと。
1:03:13	ということをお話をしたというところです。で、この資料も、別紙っていうのはそもそも施設、オリジナルの部分。
1:03:24	2 特化してということで、共通するものは前に出して、
1:03:30	全体像が見えた上で、その具体というところだけを別紙抜き出すかということで効率化を図るはずだったところ、
1:03:39	別所に落ち込んでから、
1:03:42	0 というふうになっていくと、逆行してるんですねっていうので一体何をしたかったんだろうっていうのがわからなくて、今 13 ページとかって見ても、
1:03:53	これが倍どんどん増えるのか、っていう感じなので、よく考え、
1:04:00	そうですね。
1:04:03	はい。いや、日本では承知いたしました。その辺のことが全く考えない。
1:04:12	考えてきたところがありますので、ちょっと次回、
1:04:17	どういうふうに、そういうところを、
1:04:22	ちょっとイメージを K U R A M A 考えてくれたと。
1:04:28	まとめていきたいと思います。以上です。
1:04:38	規制庁確認、全般の構成という意味で私たち、
1:04:46	さっき規制庁ハバサキです。今例えば、1034 ページが今後出てくる施設。
1:04:55	してってということで、
1:04:57	ぜひないようにだったんですけど、そもそもこれ耐震だと 13 っていうのは、
1:05:04	基本的な影響評価の条文に対する、市の中の
1:05:11	いうふうに思ってます。ですから、施設ごと、
1:05:17	影響評価という観点でも、これ今後、広大な施設、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:25	同じような、
1:05:30	例えば、先ほど2ページで、告示案のところで話されてましたが、水平方向とか、松木に関しては、学校から抜くような話を、
1:05:42	ここについては、
1:05:47	を、
1:05:47	水平2方向、鉛直の補足説明資料の中に、この防護ネット、今回のプロジェクトの事業評価と、
1:05:56	資料が入ると。
1:05:58	さらには他の施設に関しても、辺野古。
1:06:02	なお、中野さんが入ってくると、
1:06:06	いう構成になるんですか。
1:06:10	同じことを聞いているのかもしれませんが、ちょっとそういう条文ごとの
1:06:16	直接、
1:06:17	という観点っていうのを、
1:06:20	法制について説明してもらって、はい。
1:06:31	基本的には、例えば、基準方向につきましては、現状の資料をこちらで言いますと、別添とった点をかけて流されたらいいですねNIPPPO、
1:06:44	仲野グループとの比較で、
1:06:47	どうだと言うのも、
1:06:50	将来的に、これらを、あれですね。
1:06:54	補足説明資料にしていくと。
1:06:58	そういう説明を私、
1:07:01	先ほどしたということでございます。
1:07:05	ハバサキ。はい。わかりましたちょっとボリュームも含めて今後の話をして、
1:07:13	上げてもらいたいということと、あと推進の方へとCFDのボンネットの水源情報については、一応資料、それ単品で出されてるんですけども、それについては、今回、
1:07:27	この2ページの
1:07:31	目次っていいですか、研究室の中に入ってないんですが、
1:07:37	あえてここに入れろという話じゃないんですけども、それはそれと別に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:41	この中で扱うって、或いは、その中身については、最終的には支援情報の
1:07:51	と、最終的なヒアリングなり、資料の確認の段階で最終確認をすると。
1:07:57	要は、この 23 番の仕事は切り離して、最終的な確認をするというふう に考えておけばよろしいですか。
1:08:12	あ、衛藤、これまで出してきました電力の説明内容につきましては今回は はですねえとか、個別の
1:08:21	例えば別邸んの、
1:08:25	以降ですかね、各個別のデザイン評価のところですね、認証を村瀬地区 のあと 2 本の評価も付けてございますので、現状、この 23 の中で読め るようになっていきます。また最終的に、
1:08:40	日本法だけの説明することというところにつきまして、検討させていただ きまして、この技術の中でおさめるのか、また個別の
1:08:54	はございません。これで本 F S に関しては、また改めて説明させていた だきたいと思います。以上です。はい。
1:09:08	わかりやすいから。
1:09:14	私から、
1:09:21	既設の館野です。その他、全体構成について、確認はございますでしょ うか。
1:09:29	よろしいでしょうか。
1:09:31	よろしければ、まず、本来のところ、
1:09:36	確認をしたいと思いますが、
1:09:40	11 ページまでですね、ちょっとこの本文の部分について確認がございま したらお願いいたします。
1:09:54	よろしいでしょうか。
1:09:57	それでは、別紙 1 に入りたいと思いますが、
1:10:03	戸部氏、昨日、
1:10:06	資料 1 ですね、飛来物防護ネットの使用等計算書 18 ページからのとこ ろで、成長が確認がありましたらお願いいたします。
1:10:17	あ、すいませんコサクです。申し訳ない。市立ページでちょっとだけ、 先ほどの関わりもあることなんですけど、
1:10:25	ここは共通部分の場所だと思うんですけど、
1:10:30	次回に申請して示すとなっていて、
1:10:37	ちょっとここで書いてるやつで、その累計カーの議論。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:42	脳外になる部隊っていうのはあるようにも思えなくて、
1:10:50	そのあたりの開き方ってどうなってるんです。
1:10:55	ということなんですけど。
1:10:58	状況を説明する。
1:11:20	神戸イナヅマです。はい、衛藤遠藤ですねおっしゃる通り、ここで記載するところがまた増えていって、変更は不可が個別で変わってくるのは、
1:11:31	限界設定の部分ですね、特に今回ですと、3%を使っているのD、D Jの評定書を作りますというところが、このフェーズで特別な、
1:11:42	こういうチェックがあれば、基本的には、
1:11:46	消火水ですとか、地震動ですとかあたり組み合わせたところではないと思いますので、しっかり
1:11:55	全計画とか同じものであれば、同じですというのが形でちょっと
1:12:01	見直して、修正したいというふうに考えてございます。
1:12:06	です。わかりました
1:12:10	これも先ほど、全体構成考え直すと言ったときに、どうなってるのかっていうこともあると思いますので、
1:12:17	それも踏まえながら適案。
1:12:21	説明できるものはして、累計を見せて今後も同じ説明でってことがわかるものはわかるよ。
1:12:28	いうことで、
1:12:30	対応いただければ、
1:12:31	そうです。
1:12:38	はい。かしこまりました。
1:12:47	規制庁の滝沢です。それでは、地震応答計算書のところでですね、この範囲につきまして、規制庁側から確認がありましたらお願いいたします。
1:13:02	規制庁上手です。あんまり大きなところはなくて細かい話だけど
1:13:10	決算書っていう意味で、少し小まめに確認しますが、
1:13:16	27 ページのところ、
1:13:20	三つありますけど、これ、
1:13:23	改造時間の幅とかっていうのは、今回閉めて必要はないんですかね、その辺、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:30	何を占める、何を示す必要はというところの考えを説明いただけますか。
1:13:40	考えりゃです。はい。
1:13:42	あとハットリ実力を計算書として、ここで、
1:13:47	皆、ページでお示ししている設定の説明から、毎月なホテルと繋がりをちょっと説明しなければならないと。
1:13:56	いうこともあろうかと思しますので、必要な情報が入ってない部分があるかと思えます。そういったALPHAですとか、
1:14:04	こう記載する形に対応させていただきたいと考えてございます。以上です。
1:14:14	はい。規制庁、神戸です。ちなみに、27ページ。
1:14:19	あと、
1:14:21	木曾バリーから一番開業面、
1:14:25	まで溜めたわけで、
1:14:28	幅の外側ですね、両端っていうか、そこは、矢印が、ハッチング入っていないんですけど、
1:14:36	実際そういう施工されてます。
1:14:43	2ヶ月以内、ちょっと図面でおっしゃってもう一度ちょっと、いただいてもよろしいでしょうか。
1:14:52	規制庁、例えばですけど下の方の甲斐下の図の、
1:14:59	PM程度ご集合てその下に、ターミネーターの寸法って入ってますけど、この部分、パッチングがない。
1:15:10	けど、こういう、何か
1:15:13	味間じゃないだからって、ちょっと見て気になっただけなんですけど。
1:15:19	はい。はい。上の部分、3メートルと書いては、小原ではございません。
1:15:28	また、下の部分につきましては、今、藤堂が行いますので止めるのは、施設、どうやってということで、楽団というか、
1:15:37	そこにはあるがないという形でお示しするということでございます。
1:15:48	はい、了解です。わかりました。
1:15:55	はい。
1:15:57	後はすいませんコサクです。今の点でちょっと、
1:16:02	すいません今下がって申し訳ないですけど、同等のAの地盤が改良地盤になってるってことだ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:12	はい、日本に一番下のメンバーの衛藤千葉の方にお伝え、
1:16:23	はい、わかりました。で、先ほど、カミデ以外っていったところという とこの横の寸法もわかるようにしていくと。
1:16:31	ということですかね。
1:16:33	あまりホテルかセルサイドの。
1:16:37	はい。連携、
1:16:47	はい。わかった。
1:16:49	浦。
1:16:52	はい、加来です。よろしくお願いします。
1:17:01	今回、地震応答計算書だと設計モデルでの話ってどんなふうにありまし たってというのは
1:17:12	今、説明を聞いたここに堂々がありますよとか、
1:17:18	こういうものがありますよっていうのが、
1:17:22	説明の中に間切るような気もしていてちょっと今具体的に、ここにこう書 いてあるからっていうことはないんですけど、ちょっと説明の中で全体 見てもらってその周辺の、
1:17:35	状況とかもですね、今回ポイントもらってますから必要に応じて情報を 確定するようにしてください。
1:17:52	はい。現状ですね、事象の精査の中では、モデルそのものをお伝えして ございますけれども、そのモデルとなっている
1:18:03	いうにつきましては補足説明資料別紙5、以下、別紙以降でご説明して ございますので、
1:18:11	ここにつきましては、はい。この中で、
1:18:15	あ、すいません、血をコサクです。そうではなくて、
1:18:19	補足を見ないとわからないという、
1:18:23	記載構成では駄目なんですよ。
1:18:26	これまで審査会合とかでロジック整理をしろとかって言ったやつは全 部、
1:18:31	基本設計方針なり、添付書類の説明の中で入っていないくて、
1:18:37	その次、
1:18:39	を踏まえた上で、その根拠になるようなものっていうのは、補足説明 資料に入っていると。
1:18:45	ということなので、何でこういう設計モデルにしたんだと。
1:18:49	いやあ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:18:51	トピックについては、添付書類でちゃんと入ってないと駄目です。
1:18:55	ところを踏まえると、先ほど上出が言ったように、藤堂がありまして、
1:19:01	ここら辺は改良だけど、ここはそうではなくてと。
1:19:05	こういう決め方をするなどというようなことを踏まえながら
1:19:10	相場で話したような、
1:19:13	水平方向がポイントで鉛直についてはというようなことだった。それをまたこういうモデルにしますと、
1:19:20	いう説明はないと。
1:19:22	添付書類としては何もしませんのでよくない。
1:19:27	同じ年イナヅマです。はい。ご説明で理解いたしましたので、ご説明できるような形で、資料の修正はしていきたい、いうふうに考えてございます。以上です。
1:19:44	規制庁上手です本質的には今と同じような感じなんですけど、55 ページなんか、
1:19:52	今回、直下地盤を採用すると。
1:19:57	いう話を会合でやりとりをして、
1:20:01	ちょっと今、作業しているんですけどそういうことを、特に書いてなくてですね、
1:20:08	各先行例を
1:20:12	見て、記載程度っていうのを決めてるんだとは思いますが、
1:20:18	これまでの説明であったり、
1:20:24	そういう経緯も踏まえてですね、今回説明すべきものは何かというところをしっかり考えてもらえば、
1:20:34	この辺、多分次回でどんなパターン、ちょっとどんな感じかっていう、よくわからないんですけど、
1:20:42	明示しておかないと
1:20:46	あと、考えというこれはどっちなんだみたいな話になるかと思しますので、その辺りもきちんと精査いただければと思います。
1:20:58	はい。ただいまのご指摘、理解いたしました。
1:21:03	活気あるとして、
1:21:05	今でも用いるというところとあわせまして、ここに今回お越しいただきました地盤としてはホテルが落ちるというところを考えまして、奥本
1:21:16	河本でご説明した事項等も踏まえて、
1:21:19	用いるモデルですとか、何かを考えてるもの。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:24	役所でいい。
1:21:26	明日説明的な形で、修正するようにしたいと考えております。
1:21:31	浦部。
1:21:36	表関係です。
1:21:39	応答計算書のあたりは私は以上です。
1:21:47	その方が規制庁側から確認ございますでしょうか。
1:22:00	規制庁の武田です。
1:22:06	もうちょっと関連するような話があるんですけども、55 ページ以降で、地盤の物性字が記載をされているわけなんですけれども、
1:22:17	やっぱり見たところ解析コードに入力する、イントの情報っていうのが入力されているのかなとは思いますが、
1:22:29	まだこれらが網羅的に、
1:22:32	表現されてるかどうかっていうのがちょっとわからなくてですね。
1:22:38	例えばマンメイドロックの物性値ですとか、ここでは出てこないのかもしれないんですけど流動化処理どうですとか、そういう砂岩だとか、そういった物性Gだとか、
1:22:53	持ち出し資料の後ろの方で出てくるようなメッセージについては父兄が出ていないというものがあったりすると思います。
1:23:03	そういったものとかですね、この金戸の計算人、
1:23:10	出番や検証に用いる分析とかっていうのは網羅的に示す必要があると思うんですけど。
1:23:16	それをこの資料で副記載するのか、その他、
1:23:21	耐震地盤っていう説明資料もあると思うんですけども、その中で、まとめて書くのかだとか、そういった整理をしていただいた上で、網羅的に記載をいただきたいと思うんですがよろしいでしょうか。
1:23:36	あくまで、はい。まずオオガキているかという点については終わらせていただきます。しようとして、
1:23:46	今回用いてございます。
1:23:49	簡単に教えてる例につきましては、本資料の資料1の中には、エスペック上地でございます。
1:23:56	ちょっと例として挙げていただきました、遊佐学校につきましては、研修を求めて、地域でございますので、そちらにつきましては、別添、2以降は1. 以降で説明してございますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:10	その方がしっかり教えていただきました。そのパラメーターのあり方については、説明するという状況。
1:24:28	はい、規制庁の館野です。わかりました。それぞれ解析上の情報というのは入力されているということは理解しました。
1:24:39	はい。竹田からはこの数字については確認は以上になります。
1:24:45	以上になります。
1:24:49	規制庁コサクです。今のやりとりの中で行った方に行って確認なんですけど、検証用モデルっていうのは、
1:24:58	添付書類の中ではどういう扱いになって、
1:25:02	してるかって言う、そこら辺の考え方をお聞きしていただけますか。
1:25:10	あくまで、まず
1:25:13	添付書類の中ではいましては前回の説明を
1:25:20	中では、設計の方でお寺教えてるということでちょっとお話しします。
1:25:25	した方でございますし、またについては、記載を充実させるということでお答えさせていただきました。
1:25:33	検討の、
1:25:35	につきましては、先ほど、
1:25:37	池村の間のための研修モデルでございますので、そこは今、説明書の中で、保健指導モデルの説明ですとか、研修等による検証の結果、機器はご説明するというような構成にしております。以上です。
1:25:54	直接です。現状はわかりましたが先ほど言ったようにその妥当性がわかるように添付書類を書いてくださいということからすると、このモデルを
1:26:07	どう検証したかっていうのはある程度書いていただくことになると思って。
1:26:13	その辺りを考えてきてくださいというところですね。その上で、詳細についてはですね、言われるように補足でいいと思います。骨格としてどういうことをやっているかということ。具体的には、解析構造の説明とかっていうので、
1:26:30	の中で、つく。
1:26:32	おられると思いますので、モデルについても同様。
1:26:37	の説明が必要なんだろうというふうに思ってますけども、イメージとして伝わりましたでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:48	はい。ご指摘の点理解いたしました。どういう形で先ほどお話ししました設計モデルの相談をさせたといいますか、考え方、
1:26:59	終わって、その検証の方、
1:27:04	についても、どの程度記載するかを、またその部分を補足で、説明するのがずっと回って、したいと思っています。以上です。
1:27:14	はい、迫です。よろしくお願いします。
1:27:27	はい。その他、
1:27:31	杉本計算書に話しまして、確認はございますでしょうか。
1:27:38	よろしいでしょうか。
1:27:43	それでは次ですね、資料の2としまして耐震性についての計算書、こちらについての確認積みたいと思います。
1:27:52	この辺につきまして規制庁側から確認がありましたらお願いいたします。
1:28:01	と規制庁、上出です。157 ページですけど、これも似たような話、
1:28:11	全般的に見直してもらえればと思いますけど、おそらく、
1:28:17	さらっと説明されているんですけど、
1:28:22	やっぱり、
1:28:23	こういう特殊薬剤の採用目的とか、配置の考え方みたいなものは、構造の概要としてしっかり、あと、
1:28:34	示した上で、移行の計算内容、下が繋がっていて、まとめとして、これでOKと。
1:28:44	いうことになると思いますから、もう少し丁寧。
1:28:49	そういう特徴というものを開け閉めをしていただければと思いますが、よろしいでしょうか。
1:28:59	はい、日本、はい。先ほどのあれですね、例えば、そういった
1:29:09	の見直しと整合を図るような形で、
1:29:14	ポートプレート、
1:29:16	別添の方に書いてますけども、
1:29:20	少し紹介を、
1:29:24	この2年間、
1:29:34	はい、規制庁限ってですね、あとは、
1:29:44	164 ページ。
1:29:47	ですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:51	これにっていうのが振られてて、相対変位たいていうところなんです。
1:29:56	これ。
1:30:00	愛称計算書結果を踏まえ、っていうのは、あ、すみません、勝手に理解しましたけど、これ、防護ネットの、要はフォレットの資料だから、
1:30:12	冷却塔の評価の結果も持ってきてやりますよ。そういう意味で、
1:30:20	はい。はい。
1:30:21	はい、後藤でございます。
1:30:29	はい。長官、わかりました
1:30:33	あとは整理されるんであれですけど、
1:30:38	もし添付、これが補足説明資料になるとすると、点数として番号、
1:30:49	とりあえずはそこまではいかないと。
1:30:54	あとは、
1:30:57	100、
1:30:59	171 ページ。
1:31:05	ですけど、
1:31:10	これは木曾須藤で、
1:31:16	右上の四角の点々で国の評価っていうのがあって、
1:31:22	要は国が、評価結果が駅側へのインプットになっていると。
1:31:29	いうことだと思うんですけど、172 ページに行くと、
1:31:34	また右上の方で今度は基礎梁の評価が先生になっていて、
1:31:39	基礎版の評価の次の、幾つになっている、どちらも、
1:31:46	どちらのインプットになっている。
1:31:49	そういう状態なんですけどもちょっとわかりやすく、実態をちょっと説明してもらった上で書き方も工夫できるんじゃないかと思えますけど、その変化は、
1:32:09	東北電力なんてことが、
1:32:12	170 ページのフローの方をしていただきました。ちょっと置きかわりの評価ところから来ている点、どちらから計算される。
1:32:23	括弧及び小橋対応するかというところから流れて組み合わせると、
1:32:29	もっとが出てくるというふうになってございます。一方で、できていないような状態になってます。
1:32:42	いただいて 171 ページの方の、先ほどご指摘のあった国の評価、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:47	青線はあまりモーメントを使うと、いうふうにしておりますので、赤木モーメントは評価の結果を使っていくと思うのではないので、
1:32:58	そのように、グルグル回っているってというような状態になっているということでございます。
1:33:07	はい。長上手です。そうすると 172 ページで、
1:33:13	曲げモーメントっていうのが、
1:33:16	開いてあると思うんですけど、中のルートと、左側、
1:33:21	これ両方さんは、
1:33:24	側のインプットになってるっていうことか。
1:33:31	はい。北陸電力の平瀬ですけども、半分でございます。
1:33:38	規制庁上出です。そのあたりですねお互いの不動の関係性をもうちょっと注記を入れるぐらいで解消できるかもしれない。
1:33:50	江藤。もう少し流れがわかるようにしてもらえなかった。
1:34:05	わからない。
1:34:06	北陸電力平瀬です。承知いたしました。172 ページの表の%でもネットが、その前のページのところに行くんだというところがわかるようにちょっと崩れたと思います。以上です。
1:34:20	はい。
1:34:21	ちょっと 1 点。
1:34:23	そうですね。ええ。
1:34:26	1 枚モーメントとあって、片方でちょっと聞いたりっていうところありますので、
1:34:34	宗高齢だけじゃないかもしれないですけど関係があって、
1:34:42	決定
1:34:43	176 ページ。
1:34:48	なんですけど、
1:35:00	ここで適切荷重 N - S っていうのが表にあって、透析開始はありますっていうことなんですけど、
1:35:10	その下の地震か修理せずっていう中の総会員の評価による、
1:35:16	評価結果による回収っていうのは、
1:35:19	また、
1:35:21	あたり、配っていて、
1:35:24	虫害注意書きを見ると、ここにも積雪荷重はい。
1:35:31	果樹。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:34	中に入ってるのかな。入ってて駄目とも思わないけど、実際どうなるか教えてもらえますか。
1:35:54	北陸電力の平瀬でございます。
1:35:57	先ほどのフローの話と繋がる場所ではあるんですけども、気配りの評価結果を用いているというのが、先ほどご指摘いただいた地震建てそんなところですね。
1:36:09	永友坪井の評価結果を使っていると。
1:36:13	いうところになってまして、評価に挿管をするときに、真木側の方に、水質として入れておりますので、その結果を国の方に入れるということは、悪意に入れるかという、
1:36:25	そこら辺の結果というものがある施設が入っているので、その部分をちゃんと考慮してありますよということでこの注記※をつけております。
1:36:41	はい。規制庁、網です。なので、その上に関たちはそれはそれで入れていて、
1:36:52	積雪荷重を入れているとって、平面的な配置かっていうと、うちはただで、そういう意味では、
1:37:03	22 入ってます。地震は、干場の話はこれは通じ技術ってそういう話ですか。
1:37:15	北陸電力の平瀬です。20 というわけではなくて、
1:37:20	上の者に考慮した適切かという、
1:37:23	上のものでの評価の時にも入っているので、それを使うか言いましょうか、いうものからくる感じの中には、自動的に不明金が入ってくるので、
1:37:33	プラスしているというわけじゃなくて、うわものに入れたものが担当。
1:37:38	入ってるんですけども、ただ地震かというような観点も含まれてしまっているんで、この地震が先行で含めるっていう、いうそういう状態になってございます。
1:37:49	と規制庁です。今のご説明だけ聞くと、
1:37:54	86 ページの下の表ですけど、
1:37:58	要は地震耐性の中に、適切価値も入ってます。二重に入ってますんで話だけ等、
1:38:09	表の
1:38:12	計算式を間違っていて、説明を聞くと、T + 1 + で 19 ヶ所の組み合わせでやっていて、増えた中に

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:23	積雪が入ってるから、それでいいんだっておっしゃっているように聞こえましたけど私の理解が違ってました。
1:38:37	北陸電力の平瀬でございます。
1:38:40	下の表にあるか中の組み合わせにつきましては、上流文書であります。
1:38:46	この秋勉強とか、
1:38:48	中本の方で、この荷重の組み合わせでやりますと、いうことを説明している組み合わせになってございまして、その時にこの0という駅の数っていうのを考慮しなければならないことになってますが、
1:39:01	評価の流れ上ですね、上から下に写真をどんどん渡していくという評価になってきますと、新体制の中に含まれてしまいますので、
1:39:13	評価としてはご理解いただいた通りです。困っているので、
1:39:17	I V
1:39:18	は、江藤大坂式になるんですけども、ちゃんと考慮すべきとしたはず。何か考慮しているということを表示するために入れるというものも、費用は発生しているという状態でございます。
1:39:35	規制庁上出です。
1:39:39	そうだとすると、上の表の中にですね、ここの記載をもうちょっと
1:39:45	適切に書いてくれればっていうことだと思います。
1:39:51	おそらく、※2が、
1:39:54	適切などころにも※2の情報がなくちゃいけなくて、今まで番号っていうのは、評価のときにプレゼントをしているという、組み込んでいますっていう。
1:40:05	ような話を、
1:40:08	開いておけば
1:40:10	一応この表と下二つの表5から、
1:40:14	ような形になると。
1:40:21	どちらにしてもちょっと不整合干渉するように、記載をしていただければと思います。終わりましたね。
1:40:32	はい。北陸電力喜多でございます。承知いたしました。ちょっと※1打っているんですけども、この辺の記載が少し新設ということで伝わりにくくなると理解いたしましたので、この設計というふうに、
1:40:45	地域のところも充実してご説明したいと思います。以上です。
1:40:51	はい、長カミデですこの※1の地震荷重に

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:40:56	遭われるっていうのが、言い方がおかしくて、地震を鍛冶に含んで計算していますって計算とか、さっきの説明だったらそれでいいんだけど、
1:41:08	こういうところで説明する上では、こういうところに組み込んで今っていうかこの荷重を、
1:41:20	ちゃんと見込んでますっていう話をしなきゃいけないところだと思いますので、
1:41:26	書きぶりを見直してもらえればと思いますので、よろしく願います。
1:41:34	北陸電力吉良です。承知いたしました。
1:41:42	あと、規制庁、全く、
1:41:46	の話です。
1:41:47	奥さん、今まであまりお話したことないなと思ってたんですけど、
1:41:53	あれですかね。
1:41:55	この、
1:41:56	アイデア東京とかで、支援をしている方っていうことですか。
1:42:05	はい。北陸電力です。その通りでございます。表の方の事務所の方で支援をさせていただいております。
1:42:14	わかりました。よろしく願います。私の方から今の、
1:42:22	ある意味、文系、彼は、
1:42:28	のタケダです。このそれではその他ですね、経産省の部分につきまして、確認がありますようお願いいたします。
1:42:46	よろしいでしょうか。
1:42:50	それでは次に進みたいと思います。次は別添1度、地震応答解析モデルの妥当性保守性についてというところですね。
1:43:01	116 ページからになります、この範囲について確認をしたいと思います。
1:43:07	につきまして規制庁側から確認がありましたらお願いいたします。
1:43:23	戸部村長につきまして、これが審査会合の指摘等を踏まえた修正、
1:43:31	私は他の
1:43:36	結構確認事項あるかというのがまず私の方から幾つかいただければと思います。
1:43:42	ベッドの特に欄の方ですね、1件と、
1:43:50	マネジメントの何ですけれども、説明の趣旨とか展開が詰まってきたところのルールも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:59	あるんですね。
1:44:02	ただちょっとよくわからないところがいくつかあっていう
1:44:07	例えば県依田検討されてるんですけども、
1:44:10	それぞれの検討の目的とか背景っていうのが明確に記載されないまま、
1:44:17	方針とか方法とか、或いは結果が示されていってるよね。
1:44:24	検討方針とか方法や設定条件っていうのが目的かな。
1:44:29	適切なものか。
1:44:33	達成する上で、目的を達成するまで十分なものになってるかっていうの ちょっとわかりますし、
1:44:38	また結果の評価の分析、
1:44:42	その目的を達成できてるのが、
1:44:45	わかるものだけないということにも、
1:44:48	何。
1:44:49	今ねえとますが、
1:44:51	熊木さんっていうか
1:44:55	追加された部分の検討がこれで、
1:44:59	十分なのかっていうところまではちょっと確認しきれてないなというふ うに感じております。その辺りをちょっと幾つかの例示して、確認を進 めたいと思いますけれども、
1:45:11	まず検討の目的とか背景ってのが、明確でないなと思います。もう入れ るほど出しますけど、
1:45:20	325 ページの方いただけますでしょうか。
1:45:31	こちらタイプ。
1:45:33	設計モデルの総合的な検証ということで、まず、総合的な検証にあた り、確認するってあるんですけども、
1:45:43	そういうところの記述中って何なのかっていうのがですねもう一つの形 でわからないんですね。で、3 ポツから 6 ポツまでの検討で、
1:45:55	まだ不十分なので、他で何を補うとしてるのかっていうことが、
1:46:00	になっていたの思います。
1:46:04	なので、一方でいくとなってるんですが、江藤
1:46:10	これら、ここの検討とかですね目的背景がちょっと不明確になってるか なと思いますので、もう少し具体的といいますか、本邦の 340 日、
1:46:34	345 ページ。
1:46:36	もう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:37	文章を見ますと、
1:46:40	設計において確認したが、検証モデルの確認。
1:46:46	文書化始まっていて、
1:46:49	その理由ってどこかで述べられてるかっていうと、
1:46:53	多分、説明がないことですね。
1:46:55	この地盤剛性の変化を確認していますけど、設計のレベルで、同様に確認したのが6ポツでそのまとめというのが324ページだったかと思います。
1:47:07	そちらの方の文章を見ますと、中間段階を考慮する必要がない。
1:47:14	終わって、特に課題とか問題もない終わり方になる。
1:47:20	うん。
1:47:20	ここの解決は、
1:47:24	波及モデルについて、これについては継承が不十分だったとかですね。
1:47:30	或いは
1:47:31	このような事象が、設計モデルに特徴的設定等でも特徴によるものなの が、
1:47:37	これはどんなモデルでもいえるものなんですか。
1:47:41	自動車の方は見立てはこう徹底する、ここで検出器が、背景目的って いうのがあるのではないかなと。
1:47:51	思うんですけども、
1:47:54	だったですね各検討について事業者の方では、なぜを背景にしてどうい う目的で行っているかっていう、ちょっと整理できているんでしょう か。
1:48:04	まず、この点について確認させていただきます。
1:48:37	すいません。
1:48:39	まず、こちらですね研修モデルがついたところですけども、そもそ もの目的はですね、
1:48:50	構成をさらに
1:48:53	確認するため、印象を持ってるというのが多くって、
1:48:57	総合的に確認するという目的で、起こした所になっております。
1:49:05	衛藤。
1:49:08	おっしゃる通りですね、もう少し行って、検証、使わないという波が不 足していて、
1:49:17	衛藤。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:18	結果どうだったんだっていうところは、
1:49:21	ちょっとあれですね、十分が。
1:49:24	ちょっとああいかなというところがありましたので、
1:49:28	チェックをしたいと思います。以上です。
1:49:33	はい。
1:49:36	甘いって書く。
1:49:39	項目についての検討の目的っていうのがもうはっきりしていないと。
1:49:47	方が、先ほどと同じことの繰り返しになりますけど、
1:49:52	それ以上のことが本当にできない、よくわからないという
1:49:57	お伝えした通りですね、ちょっとその時期に加えて、
1:50:01	各検討項目の目的や背景っていうまず明確にしていただければと思います。逆に言えばこれらが明確に説明されれば、その辺、
1:50:12	頭がどうだろうかってだんだんクリアになっていく。
1:50:19	できれば思っております。
1:50:24	はい。
1:50:26	本日、もう少しはっきりしたいと思います。以上です。
1:50:33	はい。
1:50:34	続いてですね、各検討項目の中でその方針とかコースを作る定常研究が、
1:50:42	何となく書いてあったり書いてなかったりというような状況で、
1:50:46	土肥。
1:50:47	一応、県でやったのかっていうところがなかなか読み取れない。
1:50:52	資料。
1:50:53	当然そうですとこれらが目的自分結果が妥当なものになってるかっていうのちょっと判断が難しくなっているように、
1:51:02	思います。ちょっとそれについても時間ができております。
1:51:08	15 ページをお願いしたい。
1:51:17	これは建築の方の、
1:51:21	解析への影響確認という連通口と、
1:51:28	けれども、この 275 ページでやっている内容っていうのは、この段中に、例えば N S 方向、 E W 方向と、
1:51:38	ほとんど地震動とかっていう説明が明確にされていないです。
1:51:43	13 ページ、278 ページに結果の教授っていう、そこの気持ちを見るとですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:50	中に、
1:51:51	当間全般ですね、E W最大という数値を採用、言った説明でも初めてこういったことあると。
1:51:59	同じ風速を本検討やってるその前後の説明を行ってます。例えば、
1:52:05	166 ページでは、サンパ
1:52:09	担保やってました。
1:52:11	約 8 メーター。
1:52:14	井岡。
1:52:16	検討ごとに条件が異なっているようですけども、
1:52:20	この
1:52:21	左の 283 ページ。
1:52:25	5 というところありますから、ここの 2 パラの方で、
1:52:30	全部 13%を対象にやりましたっていう説明だけが、
1:52:34	言ってですね、各検討の中での条件というのがやっぱりある。
1:52:38	全体として、
1:52:39	明確になっている。
1:52:41	本当に、
1:52:43	担当。
1:52:46	そうですね。
1:52:48	先ほどもちょっと流暢で 325 ページなんですけれども、
1:52:54	ちょっとこちらに、
1:53:00	325 ページの、
1:53:02	一番下のパラグラフに簡単に情報
1:53:06	総合的な検証に用いる地震動及び一番別では妥当性検証と同じとするという一言で済まされていて、
1:53:15	あと清家橋野との求人と言えばそれがわかるのかって事業者の方で説明できるんでしょうか。
1:53:24	ちょっとここで確認を挟みますけど、今消化の方についてちょっと 1 度ご説明をいただきます。
1:53:47	藤妥当性検証の際が 125 ページ。
1:53:55	片方で、その I T の欲しいという、
1:53:59	振動と、その発揮が駄目だといったモデル用いるかというマークでしまっているんで、それもわかる形で、
1:54:11	の方は出席止めてございます。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:17	一つの基準です。275 ページの記載の通りだとし、
1:54:25	理解でよろしい。
1:54:32	はい。はい。その宮地のページの層理の部分が、検証と言うところでございます。
1:54:41	瀬野津村です。そうしますと、
1:54:44	338 ページには全地震動で客先に示されているんですけど、
1:54:50	これはどこで説明される。
1:54:58	137 ページまでは、
1:55:05	338 ページは、池田です。
1:55:13	あの、
1:55:14	そういう制度をやっていることになります。
1:55:17	1 号で 325 ページに戻りますけれども、妥当性検証という一言集約されてもいないわけで、
1:55:31	ちゃんと説明してください。
1:55:34	はい、畑です。はい。改めて読むと、
1:55:39	がわかりましたので、ちょっとわかりやすいように設置したいと思えます。以上です。
1:55:46	はい。
1:55:47	1 回全部できませんけれども同じような金額 200343 ページ。
1:55:54	うん。
1:55:57	石油影響確認。
1:56:01	下の、
1:56:03	表で設計モデルの検定比と検証用の全停止を流れて、
1:56:09	設計までの方がすべてによる
1:56:12	検定比が大きくなったと、ご説明がありますよと。
1:56:18	なんで設計モデルでちょっといろいろと決定もあるけれども、設計に用いて問題ないですよという最終決定のニュース見たかと思うんですが、
1:56:28	そういう重要な特許データなんですけれども、
1:56:33	これも、
1:56:34	どういう条件でやったのかって言いますと表の上三行ぐらいで、検定比は地震 13 分対象として、
1:56:43	赤、
1:56:45	棒に示し、その結果と 13% の方のモデルを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:53	その両者を比較したのか。
1:56:56	ということがもう、
1:56:59	先ほどの稼働ですっていう結論なの。
1:57:10	の結果を代表として結論、結論を導くような措置を検討しですか。
1:57:16	やり方なんですけど、そういうふうになってるんだけど、さっきの説明は読み取れないという
1:57:25	言います。
1:57:26	なので、
1:57:27	検討条件。
1:57:30	持ちに対するとか、口頭でとか、解析モデルとかってというのは、検討の部分ですね、明確に説明していた。
1:57:40	うん。その際、もともと、
1:57:44	変えてくださいって言いますか、検討の目的ですね。
1:57:47	目的、その設定条件ってのが適切になっていくってことがわかるような説明をしていただきたいと思います。
1:57:55	はい。
1:58:00	あまりが。はい。理解いたしました。はい。検討の目的と併せまして、
1:58:12	どういった条件で、数値を出して、その比較そのものが、
1:58:16	様々な目的達成だって皆そうなのかどうかということも含めた形で、
1:58:22	説明できるように、出席したいと考えてございます。以上です。
1:58:22	はい。します。こういったことが明確になればですね、ある程度
1:58:30	市長というか、説明してる内容っていうのが、
1:58:33	真ん中の話だというふうに思っておりますので、
1:58:38	ちょっと全体の方の見直し、
1:58:42	いただければと思います。
1:58:44	うん。何か追加された検討とかで、これで十分説明は作っていく考えてるんですか。あくまで言ったことないですね、丁寧な説明を理解できる。
1:58:54	もう一度見直しいただければと思います。
1:59:02	はい。本日は、承知いたしました。
1:59:07	ちょっと。
1:59:09	やっぱ何かない。
1:59:13	ということであります。ちょっと戻ってすみません別添1の数字になります。219ページの方お願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:30	は、1 ポツ概要。
1:59:32	として、
1:59:34	教育や、
1:59:35	夜、あと、
1:59:37	運営しようとしてるんですけども、
1:59:40	別添前、
1:59:46	かなり大部な状況になって、秋の検討を説明する。
1:59:51	持っているんですから、
1:59:56	概要ですね。
1:59:58	この別府祭り、具体的に何を説明しようとしてるっていう説明が、
2:00:03	ないんですね。
2:00:05	結構言う方もありますし、各種検討もされていますので、
2:00:10	先ほど言いましたこの別添1全体としての、
2:00:13	イのほかに、
2:00:15	全体像ですね、フローで示していただきたいなと思います。
2:00:21	具体的にはこのパケットの流れとか、検討の総合関係になる。
2:00:27	わかるような、全体体系を
2:00:31	もう1枚、
2:00:33	古い。
2:00:34	していただければなと思うんですけども、
2:00:37	この点、対応の方関係者、
2:00:44	日本平まで、はい。別添1の通り
2:00:49	ございますので、その液位ですとか全体像の形で、
2:00:54	修正したと、御苦勞という形はどうだろうかというところも含めてですね、その実際やっている事項、レポートの関係性を示したいと思いますけど、その
2:01:05	決めてください。
2:01:08	はい、わかりました。以上です。
2:01:12	あと、まず、
2:01:14	どの程度まで細かく、
2:01:18	この辺は事業者の方へ通っていただければと。
2:01:23	いきまして、ちょっとまた後ろの方に移りたいで申し訳ありませんが、284 ページの方、お願いします。
2:01:37	最初に申しあげました目的や背景を明確にして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:01:43	ちょっとちょっと上がって、一応、目的が記載されていて、それから3行目です。
2:01:52	中間状態において、応答値が最大とならないことを確認するというか、
2:01:58	あとは、目的として書いてあるような、
2:02:01	うん。
2:02:02	今回はこのポツの目的、或いは実際に検討した内容の記述として正確かっていうことをちょっと確認したいと。
2:02:11	もともとで、
2:02:14	休館ソーティング最大とならない事業者のことは予想しつつも、
2:02:19	それに反する結果が出てきているわけで、
2:02:25	Vにならないことを確認するためというよりは、
2:02:28	こういった予想外の結果となった場合には、その結果の要因分析や、設計の提供程度を評価した上で、設計に移りつつどうかを判断する。
2:02:40	これ、
2:02:45	ではないかと理解しております、実際にそのあとの検討内容も、その業務が流れてきちんと進めているように、
2:02:54	理解しているんですけども、まず、
2:02:58	はい、新しい。
2:03:07	上がれない。はい。今、そうですね。実際のその目的ですか。今回はこの項目での、
2:03:17	確認事項でございます。
2:03:19	はい。ネットワーク。
2:03:25	安心をしましたが、要は、
2:03:27	アキッパの話で言えばそれまでかもしれないんですか。
2:03:32	それ以降ですね、この会、窓部の中の細かい確認検討の中でもですね、
2:03:41	中間状態においてさえ、最大とならなかったとか、そういうトーンですって書いて、
2:03:46	いるんですね。
2:03:48	何で途中の文献考察も、今言ったように、
2:03:52	そのようなトーンで説明しないと、
2:03:55	つなげるような、ナリタ分的考察をしてるようにも読める。
2:04:02	なので、ここだけではなくて、
2:04:07	やっぱり今後、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:10	設計に反映するんだってというような、目的でやってるということはいかがです。
2:04:16	記載のほうを見直していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。
2:04:25	はい。おっしゃる通り、本当。
2:04:29	おっしゃっていただくところを設置させていただき、検討を実施したところでございますので、そういったところに沿うような形でですね、
2:04:38	他の目的ですとか、補助的内容、またまとめについても、適切な形で文書の方は設定したいと考えてございます。以上です。
2:04:47	はい。よろしく申し上げます。
2:04:50	ちょっと、
2:04:52	1.09、198 ページですね。
2:05:03	一番上ですね、SMCにおいて挙動の予測とは異なる挙動が確認されたからか。
2:05:10	実施した時は、まとめでやりましたってというような感じの記載ですとか、
2:05:15	316 ページ。
2:05:25	まとめの文章だけお預かりしてるとかわずかであることの影響といったことで、
2:05:32	コサクと強調する。
2:05:34	設計の樹立はないよってということはきちんとやりませんが、
2:05:42	また修飾語とか表現とかですね、よりは
2:05:47	できるだけ若干的な、
2:05:52	穀物、
2:05:58	ご指摘あったので、ご指摘いただいて、
2:06:03	に加えて、含めて、しっかりという、前提として、しっかりご発言された。
2:06:13	ありがとうございます。
2:06:17	はい。ちょっと1、2、ちょっと重点を置いたような指摘ばかり、厳しくありますが、
2:06:28	等ですね。
2:06:30	の方につきまして、59 ページに、
2:06:34	この別添1のまとめが記載されています。
2:06:44	別途検討を踏まえて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:48	設計に巻き込んでいると。
2:06:52	実際、結局持ち込んだ結果ってのは先ほど、
2:06:55	説明等がありますし、
2:06:58	安心計算結果とかに、
2:07:03	別途の検討で導かれた設計の引き継ぎ事項っていうのは、
2:07:08	何かありますでしょうか。
2:07:18	もうちょっと絞り込んで質問します。
2:07:22	59 ページで、下から 2%目。
2:07:27	この記載が、この
2:07:30	議会のこの事故以後の設計に引き続き、機構として書かれたのかなと思います、
2:07:37	適用にあたっては 1 程度の影響受けやすいような部分について十分な余裕を持った設計とすると。
2:07:44	うん。
2:07:45	これが、おそらく、設計にするべき記憶見えたものがあると思うんですか、そういう理解だったでしょう。
2:07:52	はい。はい。
2:07:54	はい。おっしゃる通り、
2:07:55	今回の設計モデル、いや、特徴的な部分がここだと思っています。
2:08:02	大木移転はあれですね、これ中間状態。
2:08:06	見込みが出るかというのがその上の書かれていますけれども、その辺の二つから、大高は、
2:08:16	いたしました。
2:08:19	はい。承認分。
2:08:23	検討の経緯を踏まえて、自分に込めたということかと。
2:08:28	もうちょっと具体的にどういうふうに入っているって、
2:08:32	うん。
2:08:37	モデルだと過小評価される、結局、
2:08:41	連続性も含む。
2:08:43	表、
2:08:45	評価結果二本松に対して十分な努力があるかどうかを確認すると、もし、
2:08:52	十分な余裕がなければ、細かな書きをするか、層位
2:08:58	的かなと思ったんですが、そういう風に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:06	おっしゃった通りの理解で間違いのないところ、以上です。
2:09:13	ちょっと私のあったかもしれないんですが大体こんなやってるということであるので、もう少し具体的にですね、
2:09:22	どういう結果が出てきたという、いうことをネットの設計モデル的になりますっていう辺り、
2:09:29	もう少し柏原した方が良いと思いますけれども、その検討いただけないでしょうか。
2:09:37	日本ではそうですね例えばですけども設計モデル使うと、ちょっと難しいかもしれませんけど、
2:09:50	小さく出る分を十分カバーできるような、研究機関の余裕があるとかですね。
2:09:59	そういったちょっと具体的なイメージが掴みやすいような文章に、
2:10:03	玉置さんはいいと言うコメントかなと思いましたんでちょっと伺いたいと思います。
2:10:11	はい。私も一応現時点でここまでは、
2:10:16	明確なイメージを持っていません。ちょっと検討していただいて、何か適切でない部分があったので、
2:10:25	成長が右手で、今のところは最初に話をした、経産省にどう書くかっていうところの、
2:10:36	赤とかあと検証までの話を、説明するのকাশないのかっていうところも関係しています。
2:10:48	こういうモデルを作りますっていうところを計算書で、言っていると思いますし、もしくは設計までだけではなくて、あと、
2:11:01	検証用モデルっていうのも、話をしながら、計算書とかっていうところでも、ここの書きぶりは変わってきますから、
2:11:12	その辺り、関係性を意識して、
2:11:17	修文をしてもらえればと思います。
2:11:25	了解いたしました。全部署別の赤字ですね、そちらも踏まえて、支出の関係とか、
2:11:36	補足ありがとうございます。はい。お願いいたします。
2:11:41	その関連でいきますと、
2:11:43	設計に用いる菅湖の解析モデル。
2:11:47	は、
2:11:48	先ほど地震がそこに持ち込むロジックですとか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:59	基本的な考え方ってのはお客様のかと思います。
2:12:04	当整理の中で、この決定のうちのまとめとして、
2:12:09	今回、このページ物、
2:12:12	が、設定モデルっていうのは、設計について設計モデルの条件というです ね、この整理を作っていたら、
2:12:23	思います。
2:12:24	これも、まずご提言、どんな形でって言いますか。
2:12:28	例えば、全体の関連もあります。
2:12:38	できるので、
2:12:46	で検討したものがあって、そういったものが違う形にさせていただきたい。
2:12:56	ちょっと聞きましたけど、キシノ、
2:13:00	いたしましたので、そういう形でられるように、今、
2:13:11	はい、ありがとうございます。以上です。
2:13:15	よろしくお願いします。
2:13:18	は、
2:13:19	お話をして、1個確認。
2:13:23	もう、
2:13:25	あの、
2:13:26	ネットの設計はもう少し変えていただくということなんですが、
2:13:37	これの後の決定津波は、自分自身、
2:13:44	形で、
2:13:46	その中のルール等ではですね、
2:13:50	技術手腕。
2:13:52	うん。あと進和以外の地震とか、
2:13:58	他に繋がって、
2:14:02	検討を行って、
2:14:06	新保の考え方に繋がる考え方っていうのは特になかったんでしょうか。
2:14:13	他の人。そうしなくていいんじゃない。
2:14:15	もう、
2:14:17	一応検討の結果、
2:14:27	安全集まりはい設定値で検討していただくよう、今、いただいたような
2:14:37	指導して、例えば森木駅もあるのかというところについては現状、我々 の方で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:44	何について特徴的な影響があると違っていないのでちょっと今、この部分の主席とか、関係については、今、
2:14:54	とっては、つけていないというところになってこない。以上です。
2:15:01	そりゃ力引きとしてせなあ。
2:15:11	別の強いOneを必ず入れますよってというのは、どんどん検討できるC T O的になってるってということが明らかに。
2:15:21	あと、その他の終了のパイプってというのが、例えば1号ですよ。
2:15:33	そういったことを踏まえて、進藤線っていう考え方に、
2:15:39	なっているというふうに理解したんですが、それはもうそこまでの比木はないっていうところ、一方、
2:16:16	今野リーダー、ちょっと今、
2:16:20	別添1 そのものからそのうちワン。
2:16:24	だから、最適であるというところなかなか、
2:16:29	先ほどおっしゃったように直前の基準を使ったりということもございまずので、現状は、設定値そのものからC案は、特徴的では、その近い特徴的であるといった、
2:16:42	入っていないというところで、
2:16:48	一つけれど、整理ができてなくて、これから見直すのかそこまで必要ないのかってというのはちょっと判然としないんですけど、C案とそれ以外を合わせて、
2:17:00	設定しますと、こういう考え方に、
2:17:20	もう1点補足をいたしますと、この別添3ってというのはこの神保研究の考え方が本当に必要なことがなされてるのかな。
2:17:31	ちょっとわからないというのが正直、
2:17:35	そうです。
2:17:36	変更タイプなんてこんな感じにしとけばいいだろうって感じで、ある意味そういう思いますし、
2:17:47	添1以外の傾向等を見てこの違反やとけば、絶対もう基本的に考えていたので、そこを説明していただきたいという
2:17:57	思っております、それに主だった絶対さんの方針ってというのは何か決められたのか。
2:18:13	はい別添1というところに限らないと思うんですけども、やはりL G W A Nは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:20	入ってきて、本としても、一番大きいというところは考えてきてます。それが、この
2:18:28	2001の中で説明できていないというところですか下の資料でどういうふうに説明してるかということが整理できていないところがございますので、すべてセンターの中で、
2:18:39	今は特別に取り上げて説明しているというところにつきましては、
2:18:45	説明を加えた形で、資料の方は90%に上げたいというふうに考えてます。
2:18:52	以上です。
2:18:54	はい、わかりました。
2:18:58	そうですね。までって一度関連はないっていう説明でしたけれども、再度整理していただいてもいいですし、そうでなければ、おっしゃったところから考えてこうだったんで、
2:19:13	この設定の考え方というものをですね、きちんと説明をいただければと。
2:19:18	はい。
2:19:20	その辺もちょっと個別で確認したいこともありますけれども、ちょっと全体の文章体裁で説明の仕方に関する指摘。
2:19:31	そうですね。ちょっとあの、ちょっとキシノからは、これ以上したいと思います。
2:19:37	はい。
2:19:40	その時々する衛藤その他別提示について規制庁場から確認ありますお願いします。
2:19:53	規制庁上出です。今、キシノからいろいろ確認をして、今日は読んで、
2:20:02	これ何でだろうとか、なんでこれでいいんだろうみたいな、はてなは各所各所に出てきてしまって、
2:20:12	なかなか頭に入ってこないっていうのが、全体の感想ではあるっていうけど
2:20:19	やはり、
2:20:21	この作業をずっとやられている人はなかなかそういうところ築けないのかもしれないんですけど、そういう意味ではいろいろ
2:20:31	市販をされている電力の方、マーカー見るとですね、あれなんでこれでいいわけだから、気づきがあるんじゃないかなと思ってますけど、その辺、ディールとか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:20:44	どんな感じでやられてるかっていう、教えてもらえば。
2:21:02	日本でなかなかですね、できたものでいただくというよりは、苅込の段階からですね、
2:21:09	ちょっと非常に作り込んでる形。
2:21:16	あ、
2:21:21	いや
2:21:27	えっと、やっぱり者であってもある程度のことは今、思いましたけどもう少し必要だなと思いました。
2:21:41	はい。長官、誰かという役割でっていうのはこちらが言うことではないんですけど、
2:21:50	やはり作業に入ってしまうと、なかなか連帯に気づけないっていうところもわかりまして、
2:22:01	してもらってると。
2:22:03	いうことだと思いますので、
2:22:06	引き続きですね、計画がなければ、
2:22:13	また、
2:22:26	規制庁、古作です。今までのところで、
2:22:32	遠い。
2:22:34	振り返ってなんですけど、社長の記者懇談会では、
2:22:42	本件についてでいうと、
2:22:47	説明を、これ多分審査会合でっていうことだと思うんですけど。
2:22:51	説明をして一部データ拡充や考察を深めるようにとのご指示、ご指摘はありましたが概ねご理解いただきました。
2:23:00	これにより、再処理の板井甲斐申請に関する技術的な議論を終了したものと考えております。
2:23:07	いうふうに言われているんですけど、
2:23:10	その拡充、考察ということをしっかりこの、
2:23:16	泊であるんで出るっていうことだと思ってまして。
2:23:19	そこが、
2:23:23	すみません、そこがですね、どこまでやられたのかっていうのが、
2:23:29	今までの話だとよくわからなくて単純に、審査会合で話したことを補足に入れましたっていうだけのような感じが。
2:23:39	或いは、言ったことですが、十分書き込めてない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:23:44	いう感じがするんですけど、そういったところで議論は終了と言われてもねと。
2:23:50	思うんですけどそのあたりはどういう認識で行って、作業しているのか説明いただけますか。
2:24:06	はい。江藤に本件の話です。社長が申しておりました、例えば、データを拡充していきうぐだりのところで今、どう、
2:24:18	7章、そうですね。
2:24:23	徹底。
2:24:29	あ、すみません、本間さん。
2:24:31	あ、あ、すみません。例えばですね、演習用モデルとの比較で、
2:24:39	もう少し混雑を深めようと。
2:24:42	取り組みをしましたけれども、そういったところは、改めて
2:24:47	追加して、それで、
2:24:50	結果として席表で述べていただくことと、そんな変わらないよといった、
2:24:57	にありましたけれども、そういった点で、かなりデータを学習しながら、お札をかけたといった取り組みを、
2:25:07	をしましたということでございます。
2:25:11	あ、
2:25:13	あ、佐古です。考察はやってないってことですかね。で、その点が指摘をした、キシノなり、こちらの認識と合ってるのかどうかと。
2:25:26	ということで、
2:25:28	合ってればこんなコメントが出てないような気がする。
2:25:31	そのあたりはどうお考えですか。
2:25:36	はい。二本木ハラダ、えっと、
2:25:39	今回ですね、いろいろ追加考察をしたんですけども、
2:25:44	そもそも大滝、この目的であったり、外的条件であったり、
2:25:52	そこで何を証明し、
2:25:56	あったかといったところがですね。
2:25:58	サポートに述べられていなかったのも、
2:26:02	そこが読み手に全然伝わってない中で、我々の取り組みがちょっと伝わらなかったのかな。
2:26:10	今回、そのように感じました。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:26:14	はい、そうです。そういうことであれば、我々考察して、ちゃんとしてくれているのは、当初からそのロジックを整理をしてということで、
2:26:24	しっかりと導入からですね、
2:26:28	今回のところと言えば補足説明資料もそれぞれ資料、
2:26:32	この繋がりがわかるようにしていただいて、申請所として、或いはそのツールも含めたそれに関する補足説明資料も含めて、
2:26:43	全体として書類として確認ができるようにと。
2:26:48	ということになるわけですので
2:26:52	そこまで認識をして対応いただければということで、
2:26:56	それができてようやくその会合で
2:27:00	考察カミデといったところが達成できるということですのでよろしくお願い申し上げます。以上です。
2:27:06	はい。牧原承知いたしました。
2:27:23	規制庁の館野です。
2:27:26	そうですからもう何点か確認させていただきたいんですけど。
2:27:33	計算その時に確認させてもらったような内容とはちょっと関連するんですけど、
2:27:43	そうしますと、245 ページで、
2:27:47	それを差分のあるなしによる、
2:27:52	検討が、
2:27:54	されているわけなんですけれど。
2:27:57	先ほど志賀聞いたのは
2:28:01	検討とかに用いている、物性値だとかそういったものは網羅的に示されていますということで、
2:28:09	各項目で示されてるということではあったんですけど、このソリューションの物性値というのはどこに記載されてるんでしょうか。
2:28:24	%サトウ本資料はね。
2:28:28	はい。
2:28:30	形でございます、
2:28:40	ありましてね。
2:28:44	びっくりマークしてると、いったものでございます。以上です。
2:28:52	は、
2:28:54	すいませんちょっと音声途切れ途切れ。
2:29:02	ございません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:29:03	はい。
2:29:04	2 番目になるまで、
2:29:06	それにつきましては、別添 1 の白井でサポートという形でさせていただいてございまして、
2:29:13	奥平ページで今、どうもちょっと変わってない。
2:29:25	あ、すいません。
2:29:31	ああ。
2:29:50	いまだに東はございません。この参考資料の方に載せるべきデータだと思しますので、解析モデル、
2:29:59	物性等につきましては、基本的に本サポートをするとか、
2:30:05	下の方にしっかり記載したいと思います。以上で、
2:30:09	はい、武田です。はい。よろしく申し上げます。私がさっき言いたかったのはそういうことでしたので、負けないものが多分あるかと思しますので、ご連絡、載せるようお願いいたします。
2:30:22	ちょっと記載されている経費から離れたところで、載せるようであればそのページなり、項目なり呼び込むような形で、文書は書いていただければと思しますので、お願いいたします。
2:30:38	適切な形で修正したいと思います。以上です。
2:30:44	よろしく申し上げます。
2:30:48	次なんですけれど、
2:30:59	整理でいいです 300、
2:31:03	28 ページでしょうか。
2:31:09	7 のポツの 3 で、設計モデルと検証用モデルの。
2:31:14	企画という結果が、
2:31:17	結果というかここで検討がされているんですけども、
2:31:21	329 ページ、次のページからが、その比較結果が載せられております。
2:31:28	これまで審査会合とかで受けていた説明としましては、もう鉛直梗塞像が設計までのがいいとしてチェックする傾向があると。
2:31:39	ということで説明を受け、受けておまして、その理由について分析や考察というのは、求めており、議論したというところなんです、
2:31:50	ここで示されている結果を見ますと、
2:31:53	止めのあまりが
2:31:57	検証モデルの方が、
2:32:00	もうかなり冷えてくなっているのかなと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:32:06	違います。
2:32:08	設計モデルの方が小さくなっていう。
2:32:11	要は、非保守的な検討結果が出るようになってしまっているんですけど、この原因ってというのは何なんでしょうか。
2:32:26	こちらにつきましても、
2:32:30	同様に、深見がロッキングの影響を受けるというところで、
2:32:40	があります。
2:32:42	こちらはやるのは他の原因についてはその設計になって、
2:32:47	あまり支配的でない荷重というところで、
2:32:51	問題ないかと考えているのは、
2:32:58	はい、規制庁の滝澤です。
2:33:00	影響度としましてはインチング加速度同様に、このゲームは影響が小さいということは最終的には、
2:33:11	そこに効くんだろうとは思うんですけど、
2:33:15	鉛直加速度をちょっと同様に、負荷向けについても、なぜこういう非保守的な結果が出るのかという分析や考察というのが必要だと思います。
2:33:27	その点はいかがでしょうか。
2:33:34	はい。おっしゃる通り、これが生じた原因ですね、新しい方式であるというところにつきましては、説明を設定してですね、その対応についてありがとうございます。以上です。
2:33:51	今のは、そちらについて、設計の影響度合いってという観点で、そちらを整理させていただきたいと思います。以上です。
2:34:06	はい。規制庁の竹川です。鉛直加速度の場合はまず大きくなっていると、石油モデルが小さくなる結果、結果というか原因等を示した上で、設計への影響度合いという形で2段構成みたいな形で説明を受けてきたと思いますので、同様な
2:34:24	テストを踏んだ上で、ご説明をいただければと思います。
2:34:28	よろしく申し上げます。
2:34:32	アメリカない。はい。
2:34:35	形で資料の方の修正しております。以上です。
2:34:41	うん。規制庁の武田です。
2:34:44	はい。とりあえず私から以上になります。
2:34:48	他、規制庁がございますでしょうか。
2:34:59	別途よろしければ、富澤の工業、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:35:06	まず 270 ページ。
2:35:14	真ん中の応答スペクトルって、
2:35:18	これは連続確認モデルの。
2:35:21	香取側の、
2:35:23	比較して、
2:35:26	対象するっていうことはすべてできるんですか。
2:35:32	うん。
2:35:32	この研修については終わりですか。
2:35:36	はい、そうですね。もともとの議論も、
2:35:39	何だっけ、設計用モデルでは、うちが生じないんで、ちょっと小さくなるといったことの説明が入れてる。
2:35:47	減ってるように思ってます。伊奈井出とかそうなったら、
2:35:52	延長確認モデルでこのようにきちんと左右比較している。
2:35:57	一方、延長設計モデルだと、企業のところがあつた方がいいかと。
2:36:05	この辺ついカーということとは可能でしょうか。
2:36:12	ありがとうございます。はい。終わりましたそれぞれ言葉だけでございましたので、別府ですとか、発表ですとか、そういうことも含めて、
2:36:24	私の
2:36:36	今、
2:36:38	括弧、81 ページ。
2:36:49	コマ、
2:36:50	アップ分まとめるとして、
2:37:00	これは、その前の 280 ページまでの説明から、
2:37:06	(1) から (7) の③の判定にどのように繋がってるのかっていうのが、どこがわからないんですから、一般論としてまとめたという理解
2:37:23	それとも、この前段までの説明とこの結果と対比しているという理解でよろしいですか。もしそうだったら、それをちょっと明確にさせていただきたいんですけど。
2:37:33	ここはどのように教えて。
2:37:56	あまり。はい。こちらにつきましては、前段までの検討の中で、各
2:38:03	剤につきましてはまず用いる応答値というの、そういったものがありますというところがあります。その上で、設計にちょっと割合が比率ですね。
2:38:15	それが大きいものをアップして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:38:19	いうところで、この通り、
2:38:24	つまり、この、
2:38:27	下はその前に 180 ページまでっていうか、集約されていって、1 個 1 個 樋門置こうと思えばその対応関係が取れると。
2:38:36	おります。
2:38:39	あまりそのように整備しますか。以上です。
2:38:44	わかりました。ではですねちょっと読み解けと言われても難しいので、
2:38:50	ちょっとこの表の説明としてですね、どこの結果がこの表に、
2:38:55	一番、
2:38:57	その対応関係がわかるようにしていただきたいと思う。
2:39:01	それは、1 個 1 泊 7 日もしくはその考え方として総じて上の文章の中 で、わかるように書いていただいても良いかと思えますんで、そういつ た説明を加えていただきたいと。あと、先ほど
2:39:15	割合がどの程度通ってマルをつけたり三角だったりっておっしゃいまし たけども、それをどのような判断で、丸井北岡さんかどうか。
2:39:24	そういうところも合わせて
2:39:26	いただきたいと思って落下し、
2:39:30	あたりがここで理解いたしました。この表にいただく方の説明を、コメ ント等に、この丸田考え方については、しっかり説明したいと考えてご ざいます。
2:39:46	はい。
2:39:48	もう
2:39:49	これで最後にしますが、黄色の方にまた
2:39:55	いただいて、350。
2:39:58	お配りします。
2:40:02	は、相棒でも説明のあった、検証モデルの妥当性を、
2:40:09	いうんで、
2:40:11	はい。
2:40:12	なりますけども、
2:40:14	一番下の文章で、
2:40:21	うん。保育が困難と考えるという、
2:40:28	記載があるんですが、
2:40:30	うん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:40:32	それを書いてあるものっていう、そもそも、以下の対象なのかというよ うな、
2:40:37	管理の項目ばかりなんているかなと、地盤物性とか、
2:40:42	これは、
2:40:44	うん。
2:40:48	なしによって、
2:40:51	合理化が入って、
2:40:54	それが困難だから、しなかったというような説明。
2:41:00	それから、
2:41:05	こんな考え。
2:41:18	教えていただきますように、もう少し
2:41:25	ポイントができるのかどうかというところではあるかと思しますので、 こんなという
2:41:35	コンプレッションそのものがですね、できづらいところがございますの で、
2:41:40	そもそも調査、発表をやってるところっていうのは、大塚、そうでない という形ですね、
2:41:49	説明してきた。
2:41:54	元の住田でございます。こちらの資本の示し方としましてはこの第1-1 の表にありますように、モデルの構築、分節に、
2:42:04	これらを全部網羅的に見まして、それぞれの項目が合理化は合理化でき るものではないものなのか、そういうものを示した。
2:42:14	という意図で1-3-1の4章を示していく以上、
2:42:23	はい、わかりました。そのまま流れて、対応表を出してでも、これはリ ンクできないというふうに、あったかと思えますけども、
2:42:33	仲間さんがおっしゃってる、ご理解くんだっていうところをいただけれ ばですね、なぜこれが開かれるのかっていう、わかりやすく、
2:42:43	何、この後に繋がるかな。
2:42:47	もう少し、
2:42:50	はい。
2:43:00	の武田です。ウェブページについてその他規制庁からございますでしょ うか。
2:43:12	規制庁の武田です。
2:43:14	ちょっともうちょっと前か。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:43:18	伝えたいことがあるんですけども、
2:43:24	東に行きますけれども、
2:43:27	3、232 ページをお願いします。
2:43:35	いや、改良地盤はバーについての影響の確認されているわけなんですけれど。
2:43:44	で、(2) の確認結果のところの記載のところですね、
2:43:51	改良地盤のロッキング渡邊する周期に概ね対応していることから、
2:43:56	管理地盤のロッキングの影響と考えると、いうふうな記載があるんですけど。
2:44:04	この会場基盤の土中は択一収益であることのエビデンスというか、そういった苦しい解析の結果っていうのは集中で持っていないかと思うんですが、それは能勢様の合田狩野なののでしょうか。イギリスの拡充という観点があるんですけど、
2:44:22	反面赤間です。はい。おっしゃる通り、レッドウォーキングの件でわかるようなもの以外、別な増、
2:44:39	はい、規制庁、武田です。お願いいたします。
2:44:44	それですねこの同じ232 ページでの確認チェックの記載で、
2:44:54	ここで記載されている2段の上のんと、
2:44:59	結果、結果というか、結果の考察なんですけれど、水平加速度に関しての考察は書かれているんですけども、
2:45:09	次のページの233 ページの改良地盤に関して、改良地盤幅が小さいほうが大きい変位が大きくなると。
2:45:20	いうことに関しての考察バーナされていないと思うんですけど、こういった点についての考察を追求していただきたいと思うんですけども、よろしいでしょうか。
2:45:33	ございます。通知いたしました。またその他、SSCはに対して説明じゃ、そちらについても、
2:45:46	思いますので、それについても、行きました。
2:45:54	はい。規制庁の滝川です。よろしくお願いいたします。
2:45:58	それですね、この(2) の確認結果の記載ぶりについてなんですけれども、
2:46:06	それぞれの影響検討の部分ですね。
2:46:10	例えばこの回答幅のは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:46:14	大きい小さいについては、こういったドッキングが影響と考えられるという、分析が書かれているんですけど、
2:46:22	項目によってはですね結果だけが述べられているものがあったりしますので、そういったものについては、記載の国の平仄を合わせるという意味でも、
2:46:33	きちっと分析高さまで記載いただきたいと思います。よろしいでしょうか。
2:46:40	項目3におきましては、ちょっとそのぐらいの程度は、
2:46:49	日本ができる部分につきましては、先生の方で対応したいというふうに思います。以上です。
2:47:04	院長の武田です。よろしくお願いいたします。
2:47:10	次ですね。
2:47:22	300、
2:47:24	なんでこの7ページお願いします。
2:47:37	あとちょっとここはですね、文章がちょっとわからないところですね。
2:47:42	あるんですけど、
2:47:48	時刻歴に基づく分析が述べられているわけなんですけれど、長い周期の変動ですとか短い周期の変動とかっていう、ちょっとよくわかるんですけど、わかるんですけど、これはどういうことを意味しているのでしょうか。
2:48:07	平木ましては、例えば308ページの第6ポツ1ポツ4-6図、
2:48:15	につきまして、その左下の拡大した時刻歴図があるんですけども、ここに構築な振幅がある中で、この、その振幅の中に、
2:48:29	ちょっとさ、こう八幡2が、
2:48:32	紛れ込んだかと思うんですけどもこちらを短い。
2:48:37	短い周期の変動というふうな、
2:48:41	説明をしております。
2:48:43	以上です。
2:48:50	長井修先生。
2:48:54	取り込んでるのはちょっと小さい振幅IIのものが短い。
2:48:59	周期の変動ということですか。
2:49:04	はい。ありがとうございます。その通りでございます。
2:49:09	はい。何となくはわかってたんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:49:15	ちょっとこの辺ですねちょっとわからない文章が多いのでちょっと文章はもうちょっと見なおしていただきたいと思うんですけど、よろしいでしょうか。
2:49:25	日本原燃のスキタ上で、こちら文章の表現とともに、Zoomについても、説明を関
2:49:34	様にてわかりやすいようにいたします。以上です。
2:49:44	規制庁の時田です。はい。よろしく願いいたします。
2:49:52	続いて、
2:49:56	312 ページお願いします。
2:50:09	でも 5000 円以下に伴うところには分析、
2:50:14	のところなんですけれど、
2:50:17	その人の、
2:50:18	最小のところなんですけど、拘束効果と同じ現象。
2:50:24	が発生したことが原因の一つの可能性があると。
2:50:28	いう記載になっておりまして、推定にとどまっているという、そういった物になってるかと思えます。
2:50:36	もうちょっと、こういった席にとどまっているところはきちっとエビデンスとかを示すようにということは会合で伝えていることかと思えますので、この辺についても
2:50:46	暫定的に記載できるようにですね、峰とかを拡充して、記載をいただければと思いますが、よろしいでしょうか。
2:50:59	すいません、補足です。ちょっと武田さん申し訳ないけど、推定しかできないと、事業者が知ってる時に達成できるようにしろと。
2:51:08	というのは、どういう指摘 2 なるのかよくわからなくて、
2:51:16	に話を長期を聞いて、
2:51:20	塩沢から対応方針を言わせるように、
2:51:24	ヒアリングでは気をつけていただきたいんですけど。
2:51:28	はい。失礼しました。
2:51:38	コサクですけど、その上で、事業者側からまず、この辺りを
2:51:43	現状のスタンスを説明していただけますか。
2:51:56	ちょっと今、横沢さんからも
2:52:01	お話しされた通り、ここにつきましては、なかなかですね、その確定的なところまでレビデンス数で当間ちょっと見つけることができなくて、
2:52:12	としてはスイッチ止まっているというところでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:52:16	ちょっとパペット歩もまだないということで、現状は、そのような記載になっているといったところでございます。現状はそういうようなところでございます。
2:52:28	はい、加来です。
2:52:30	そうするとですね、可能性がある。
2:52:33	だけで、
2:52:34	じゃあ何でいいんだっていうところは、
2:52:39	理解しきれないからこういうコメントが出ちゃうんだと思うんですね。
2:52:44	可能性をただあげればいいんだではなくて、可能性があるものを一通り挙げた上で、一番大きいものでもこの程度でやってというようなことであったり、
2:52:55	何らかそういう、その検討を重ねて、十分だと思われる。
2:53:00	説明ということだと思うんですけど、タケダ、そういう趣旨でいいですか。
2:53:06	はい。規制庁の竹田です。はい。今野さんがおっしゃっていただいた趣旨の通りでございます。
2:53:15	はい、加来です。そういった点で、説明を拡充するってということ等は、県の方で対応いただきたいんですけど。
2:53:24	イメージが湧きました。
2:53:26	達成的なところで一波の可能性のあるものを、ちょっと検討した上でですね、その可能性の大きいものと、
2:53:37	いうところが、こういったコストの方から同じ現象であるというところを、できるような形で検討したいと思ってございます。以上です。
2:53:49	はい。
2:53:51	1 既設のタケダです。お願いいたします。
2:53:55	その上で拘束効果と同じ現象がっていうのが有意な、考えられるですね、原因の大きな一つだというのであれば、
2:54:06	先ほど存続効果についての検討のところでは
2:54:11	基礎版の左右のスペクトルの比較とかを載せて示されたりとかされていたかと思しますので、
2:54:17	そういったですね、説明できるような、
2:54:21	材料というのはそういったものをそろえて示していただければと思いますので、そういった検討していただければと思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:54:32	ちょっと医学的な面ですね、衛藤小の部分については把握できるような、
2:54:39	ありませんけれども、そういったもの、
2:54:43	進めていきたいと考えてございます。以上です。
2:54:52	よろしくお願いいたします。
2:54:56	別添1についてはタケダからは以上です。
2:55:00	規制庁側からございますでしょうか。
2:55:09	どうよろしいでしょうか。
2:55:12	それではですねヒアリングスタートしてから、もう3時間近く経ってしまっておりますので一旦休憩を入れたいと思います。
2:55:22	今、
2:55:25	16人。
2:55:28	どれぐらいありますかねあんまり。
2:55:32	そうは思ってるんですけど、
2:55:35	なった。
2:55:44	私の方からは3点ほど、
2:55:47	しかありませんので、そんなに時間かからないと思います。
2:55:52	うん。大丈夫だって言ったら、注記しましょうか。はい。
2:56:00	はい。冷蔵だけです。それでは16時40分に再度スタートということでしょうか。
2:56:09	はい。
2:56:12	日本青年といたしました六ヶ所は大丈夫でしょうか。
2:56:17	了解いたしました。
2:56:21	はい。それでは16時40分また再開いたしますので、よろしくお願いいたします。
0:00:02	規制庁のタケダですとそれではヒアリングを再開いたします。
0:00:07	引き続きですね、打診建物23の別添2について、規制庁が技術確認をしていきたいと思えます。
0:00:16	別につきまして、規制庁側から確認がありましたらお願いいたします。
0:00:30	規制庁タケダ失礼しました。
0:00:33	それではですねヒアリング徘徊いたします。
0:00:38	引き続きですね、耐震建物23の徹底について事実確認を行います。規制庁側から確認がありましたらお願いいたします。
0:01:08	規制庁タケダです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:15	情報の確認をさせていただきたいんですけども、
0:01:20	別添 2 では、学校連携モデルで、
0:01:26	陣形でモデル化することの妥当性について、3次元フレームモデルを用いた検討を行って確認しているわけなんですけれども、
0:01:35	この鉛直で頻度についての検討というのは、食べているんでしょうか。結婚見る限り、水平、
0:01:42	向こうの地震動、絵になってるように思うんですけど。
0:01:47	はい、こちらの方では鉛直はもう水平方向で、あれですね、そのまま支援がないかというふうに行う。
0:02:00	それでもってたのは、
0:02:05	以上です。
0:02:10	いつもタケダです。それでは、延期方法ノートが、
0:02:17	問題の典型で、から算定する、静的地震力を静的にスタンディングで入力するという方法でも問題ないということは、それは決める必要はないということですか。
0:02:32	はい。日本原燃あるんです。こちらの、そもそも、
0:02:37	の問題といたしますか、何て言いますか、床も壁もないような個人に対して、交渉過程っていうんですかね、そこが成立。
0:02:49	できてるのかどうなのかっていうところが問題点としてありましたんで、まずは、
0:02:54	その辺でバーというこ
0:02:57	であれば、金利が判断できるかなと思って私、
0:03:16	はい。規制庁の竹田です。他に皆さんには別添 2 の趣旨というのは今説明いただいた内容であるということに対しまして、
0:03:31	私から、別添 2 については以上になります。その他、規制庁側からは何かございますでしょうか。
0:03:45	よろしいでしょうか。
0:03:51	では、だけの話、それとも、これ以降、全体でっていう話ですか。経常的な。
0:04:03	ヒアリングの冒頭に、別途傾向は、これ以降、すべてという感じで確認しますということを調整しておりましたので、これ以降、
0:04:12	別に以降も含めて、
0:04:14	別添 10 までですね、ここまで確認をできればと思いますので、はい。で、2 から 10 までで、確認事項がありましたら、お願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:26	はい。岩木部長。
0:04:29	はい。
0:04:31	規制庁、阿部前からちょっとやってたんですけど、技術確認。
0:04:41	まず、資料 552 ページで、
0:04:45	2 番目。
0:04:50	はい。この右側の図の引き出しを、
0:04:58	出して不要って書いてあります。
0:05:00	この不要っていうのは何を意味して、
0:05:03	何か説明してください。
0:05:08	本原燃の住田でございます。こちらにつきましては、この左側にある一般的な基礎知識になります。夕張に直交してる。
0:05:19	独立機関は、資金ですね、こちらがなくなりましたよということをしております。以上です。
0:05:28	ハバサキ、560 ページの一番下の文章に書いてあることですかね。
0:05:36	そうかなと思ったんですけども、ちょっと記載と実際が、
0:05:43	愛称対応してないという
0:05:45	感じは、もう少し低減、
0:05:49	はい、どうぞ。
0:05:51	特攻する資金っていうのは、
0:05:53	どの位置ですか、左側の独立、
0:05:57	場合も両方打ち出したことの赤井。
0:06:07	これもスタートになってることですか。ありがとうございます。こちら、
0:06:15	7-1 の東野。
0:06:18	の、こちらに功刀ズラーの平均の部分。
0:06:25	もう終わっております。以上です。
0:06:28	はい、ハバサキわかりたようなそしたら、ちょっとうわーだけじゃなくて、北側にもね、
0:06:41	この資料 1、
0:06:56	うん。うん。うん。うん。うん。
0:07:02	この 12-1 の図の右側の、
0:07:08	杭が四つ書いてあるうちのこの下は、という意味でしょうか。
0:07:18	湯の中の鉄筋の、磯貝則本部も設置しないって、不要だというならば、
0:07:29	飛田でございます。ご指摘の通りでございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:35	木崎真亜子。
0:07:37	細かいところですので、つまり、記載、文章の方をちょっとわかりやすく、
0:07:44	はい。
0:07:45	誤解を生む原因は、次の 562 ページ。
0:07:51	合板の方、これ左側に、左側の連続基礎って書いてあるんですが、これは独立。
0:08:00	間違い、誤記。
0:08:04	連絡でございます。こちら、ご指摘の通り、誤記でございます。
0:08:09	はい。
0:08:11	そのように提案してください。
0:08:14	それと、これは表記だった問題ですが、右側の連続の下にも、国は F L I P が、
0:08:22	実際は、
0:08:26	日本原燃のフィーダでございます。ぜひご指摘の通りでございます。どんどん開きまして、細かいは、
0:08:33	ここでは意味がないので、次に、
0:08:41	要は、今回されるかなと思ったんですが、いろいろと
0:08:54	で、それが意味があるものなのかとか、
0:09:03	二つ目の本人には、
0:09:05	67 ページ。
0:09:10	汗とその中の、
0:09:13	上でも下でもいいんですけど、
0:09:16	そこにも、つまり、一番左下っていうか、赤字部分は、もうこれは、
0:09:33	日本原燃の杉田座間、こちらについては、XとYの座標を示しているものでございます。以上です。
0:09:45	よって
0:09:51	オリエンテーションは出たと。
0:09:57	これ、すいません、以前、日本原燃の杉田でございます。内野 N S E W についての
0:10:04	後からつけたものでこの赤い文字はこの解析ソフト処理のソフトの
0:10:13	一応このような表記が出てしまっております。以上です。
0:10:17	はい。一つはハバサキで説明しようとする事は、ちょっともう、それぞれの方向に入れますということをご説明するんです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:28	本来、安全の住所を引いて、その方向に行ってますっていうのが、図を入れてますし、出した。
0:10:38	江藤。
0:10:42	そこまでやらないと思う。矢印の向きの矢印で基本仮設物っていう意味なんですけども、何か先ほど言ったソフト上出てくる。
0:10:56	こういうものが書かれると、ここに集中管理かけてるのかというふうにも広げていい。
0:11:01	そこら辺は、2の表現。
0:11:10	その間なんですけど、565ページ、ちょっと戻りますけども、
0:11:17	と、上から1人、三つ目のパラグラフの最後の事業。
0:11:23	それが四つ目のパラグラフのファイル。
0:11:26	推進力と鉛直の部分の耐火方法あります。
0:11:31	それで、
0:11:33	上から三つの水力、だからごめんなさい、上から三つ目のパラグラフの下から2行目ですね。
0:11:41	FDM支配中量に鉛直震度を乗じた集中荷重として入力するんですが、
0:11:52	これは真島寺井です。
0:11:54	レンゴの日本原燃の杉田でございます。こちらご指摘の通り、大きくございませんですね頻度も曖昧です。以上です。
0:12:05	ちょっと内訳をお願いしたいと思います。
0:12:11	はい。
0:12:12	それから、未来になります。これちょっと比較したいんですが650ページ。
0:12:20	アプリの
0:12:26	小柴リーダー、下の
0:12:35	この右下の方ですねコーナーに関して考察されてるんですけど、ただ、
0:12:47	外が
0:12:50	これは、
0:12:52	大変なんです、福間が引張。
0:12:57	器は小さいですけど、白抜きの圧縮になってましたね。
0:13:03	伴北野。
0:13:06	これは、どういう状態。
0:13:09	本当こんな
0:13:11	一つの柱に四つの部位が入るといので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:13:15	この隣接する位置で、
0:13:19	ちょっと大きい失敗とは、小さいながらも圧縮が、これ、
0:13:23	っていう
0:13:25	うん。
0:13:29	状況。
0:13:35	でございます。ご指摘いただいた図がですね、遮炎性の解説のの、
0:13:44	結局、もうそれぞれ、
0:13:50	プロットしたものになりますので、
0:13:53	一つのケースで出てきたものではないんですね。なぜ、ちょっと加工したのかな。
0:14:00	考えてるか。
0:14:02	普通は大体理解、
0:14:11	うん。
0:14:15	あまりあった。
0:14:18	もう、
0:14:18	ちょっとしっかり、
0:14:20	事業系であっても、
0:14:23	説明されてるのか言われることあるんですけども、こういう結果になっているという理由がちょっと。
0:14:31	わかんなかった。
0:14:35	もしわかるんだったら、ご説明いただけますか。
0:14:46	うん。
0:14:51	6分、
0:15:02	うん。
0:15:09	ちょっとお待ちください。
0:15:19	イナヅマでさ、誰も持っていただく。
0:15:32	うん。
0:15:34	変わってくる。
0:15:38	けども、ブッカー等の上げモーメントとデータからのコメントがあっておりますので、
0:15:46	例えばNS方向になりますと、赤川さんはいっぱいあって、
0:15:53	は赤く会えるとかですね、場所によってこう。
0:15:57	はいの狩野ですね。
0:16:01	その影響かと思われます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:08	規制庁は、
0:16:12	ちょっとわかったようなわかんないようなところがありますので、いや、要は例えば、
0:16:19	そういうこともないとは思うんですけども、ちょっとこれに対して、毛髪をですね、するなり、説明を拡充してもらいたいと思います。よろしいですか。
0:16:35	加来です。ちょっと、させてくれればいいんですけど、先ほどの説明はこの図面はあくまで最大を出しているの、全体が一気に引っ張りとか、一気に安くということではなくて、
0:16:52	元になるものが圧縮だったらいっぱいいいとかっていうのでそれぞれあります。
0:16:59	いうことの説明だと思うんですけど、といっても今のバサッ機能話は、そういう
0:17:09	この矩形の反対側の話をしてるわけですので、一つの柱の周りの四つの杭に対して、そこがわーっと違うかっていうことの話をしてるのでちょっと意味が違うかなと。
0:17:23	思ってます。で、
0:17:27	下の引き抜きのほうで広まるということは、圧縮ってということなんですけど、これは最大と言ってるのは、引っ張りはこの杭はかかってなくて、
0:17:39	赤川言うと、
0:17:44	きっぱり。
0:17:45	はい。ずっといっぱいあるんだけど、一番弱いときはいっぱいでもらってるんですよっていうふうなことを言われてるってこと。
0:18:00	マネージャ、衛藤下ですね、このPの方に今、今の光を流してございますので、場所として一番システムを活用してるといった、ごめんなさい。わかりました。
0:18:13	そうすると、もともと荷重がかかった。
0:18:18	いや、のところ。
0:18:22	日あたり、はい。
0:18:26	のが、
0:18:28	実際能力とすると、引っ張りまでにはいなくて、圧縮が緩和される程度で終わっていると。
0:18:35	ということですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:37	今おっしゃった通りの町長じゃいな。
0:18:45	いや、コサクです。まず、状況はわかりました。その上で、
0:18:49	そういったところがこの四隅の内側、
0:18:53	いうところに強く出ている。
0:18:56	ように見えるので、あとは
0:18:59	左側の
0:19:01	物になっているところあたりも多少ありますけど、そういったところの分析をしていただいて説明いただければいいのかなと。
0:19:14	ないですね。先ほどご指摘は、ご指摘いただいた点も含めていろいろ体制なんかも、音江だもの。
0:19:24	合わせましてこちらの映像につきまして、説明できるように、文書の方は思います。以上です。
0:19:33	はい。ハバサキです。阿藤。
0:19:36	奉納中で1個を食うのかなと思っているのが、発端ですので、いやそうじゃないですよっていう、きちんと説明の方をお願いしたいと思います。
0:19:49	ありがとうございました。
0:19:52	最後、四つ目になります。696 ページからです。これ一會合とかヒアリングでも何度も、
0:20:03	しましたけれども、等は、県庁の検討とか、活動評価のところですね。
0:20:11	それで、例えば 696 ページの方にですね強化要素の = と、これからポイントに関しては、
0:20:23	てるわけです。まず、
0:20:26	696 ページは、これは設計モデルの直下の要素のプロジェクトをプロットしているという理解でよろしいですか。
0:20:40	はい。
0:20:44	はい、規制庁ハバサキですよ。
0:20:46	ええ。
0:20:47	そう。そう言った、次の 697 ページの活動に水系は同じような育てると。
0:20:59	これ対応の機器も言ったかと思うんですけども、
0:21:10	あとの方につきましても間瀬さんですかね。
0:21:14	悪用というのは確認できるかと思いますので、
0:21:20	その方については、いただきたいと思います。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:25	はい、浜崎です。最後の時に至っては、ちょっともうちょっと正確な表現をすると、
0:21:31	設計用モデルと検証用モデルの比較を、このような機関の大仲でもらうことによって、することによってですね、研修モデル
0:21:43	を使った企業モデルの妥当性っていうのは、ずっと決まったらっていうことで、
0:21:52	説明くださいという話をしたと思いますので、
0:21:56	どう。
0:21:58	そのような方向で、先ほどの妥当性に関してですね、もうちょっと説明の方拡充をお願いしたいと思います。
0:22:06	よろしいでしょうか。
0:22:11	へりが、踏まえてですね、ぜひ、設計モデル
0:22:20	この後説明できる形の説明いたします。
0:22:23	ことでいきたいというふうに考えてございます。以上です。
0:22:30	はい、規制庁ハバサキ私からは以上です。
0:22:35	はい、そのが規制庁側からございますでしょうか。
0:22:39	今話し合った
0:22:44	690 ページから別添 9 なんですけど、
0:22:50	この相棒で八級影響ってどんなものがありますかっていう話をしてからいろいろ、下から一つ。
0:22:59	一つバイクかなんですけど、
0:23:02	鉄砲音の形、短所耐震計算書においては、この辺の話は入ってきてないけど、
0:23:12	絶好の社長は、
0:23:16	モードに対して、提供受けません大丈夫っていうのは、どういうふうに締めてもいいか。
0:23:39	メディア、はい。遠藤ですね
0:23:42	計算書等で記載する方針にある通り、G-7%ジャパンなんかですか。
0:23:50	あと、接触等について、提示するという形で整理してございますけど、
0:23:57	赤瀬さんと
0:24:00	ここで今聞いたか。
0:24:06	の、
0:24:09	でございます。
0:24:10	これ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:13	と、
0:24:16	大変形の所に限って私は聞いているつもりもなく、ね、施工認申請書全体としてどういうふうに、
0:24:27	説明するのかっていうことなんですけど、
0:24:30	それを踏まえても特に説明しません。
0:24:45	はい。現状としましては
0:24:49	方法としては、通り現状の計算をどう警察署再編するかというところでして、今お話ししました活動ですとか、これにつきましては、
0:25:01	おく一説明の中で説明する事項かなというふうに整理してございます。以上です。
0:25:11	おそろくなぜですかって言ってもおそろく今、答えは持っていないような気がしますけど、
0:25:20	今もうすでに整理されてると。
0:25:25	能勢リーダーの資料の規模、コースの、
0:25:29	ちゃんとよく読んでいただいて発表提供っていうか、やんなきゃいけないのかっていうことを、
0:25:36	もう1回見ると、
0:25:40	何も説明せずに、一部だけっていうことではなくて、ちゃんと網羅的に見えて、これは計算書に決めて、これは説明で答えるっていう
0:25:52	提示もあると思うんですけど、その辺きちっと上流から考えて、
0:26:00	どうやって適合性を説明するのかっていうのは、提示いただければと思いますけど、
0:26:07	理解いただきました。
0:26:11	いたしました上流側ですね、今後、行政、
0:26:18	学校法人からのしっかり引き継いで、加川でも、その実施事項がやっているというところを含めて、ちょっと確認した上で、
0:26:29	やっていただきたいと思います。以上です。
0:26:36	規制庁菅です。よろしくお願いします。私の方からはでしょ。
0:26:51	規制庁の竹田です。
0:26:55	その他、規制庁側からございますでしょうか。
0:27:09	点だけなんですけれど、
0:27:14	550 ページをお願いします。
0:27:23	ここです、RC部材である小針に対して、短期許容応力度におさまってれば、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:30	それ経過でモデル化することが、
0:27:33	まだ、
0:27:34	持てることで、
0:27:37	衛藤丹治を強力に収まっていることで類型化することが妥当と判断されているんですけど、
0:27:46	鉄骨部材と違ってRC部材ってひび割れで剛性低下をするんです。するわけなんですけれど、
0:27:54	もう引退分としては
0:27:56	ひび割れ強度に対して調査をしないと、先生。
0:28:03	神経でモデル化することが言えないんじゃないんでしょうかという、
0:28:07	確認なんですけれど、いかがでしょうか、どうお考えでしょうか。
0:28:34	日本原燃の杉田でございます。
0:28:37	内側ですね、確かに慌しいですので、あれっていうのが生じてるんですけども、QRコードというところの、
0:28:47	ね、羽田生であるというところで、こちらも入ると。
0:28:52	概ねだして思い出さだろうという、
0:28:57	新宮っちゅうのを比較しております。
0:29:09	はい、規制庁の竹川です。
0:29:12	無理だけ。
0:29:14	ということが言えればほぼ剛性低下がないと、そういう判断されているということでしょうか。
0:29:25	原燃の秋田でございまして、やっていただいた通りでございます。
0:29:33	はい、竹田です。はい、わかりました。この件に関しては力以上になります。
0:29:41	その他につきまして、規制庁側からございますでしょうか。
0:29:49	よろしいでしょうか。
0:29:53	それではですね耐震建物23の確認についてはちょっと済んだということになります。
0:30:02	規制庁側から全体を通して何か伝え忘れていること等ございますか。大丈夫でしょうか。
0:30:10	技術をコサクです。今確認は済んだというふうに言いましたけど、現時点でいえる古藤。
0:30:19	拡大ことを聞いたっていうだけであり、
0:30:23	対応として十分なものでは全くなかったという認識で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:30	います。
0:30:31	けれども、
0:30:34	この後振り返り例年から言われるとは思いますが、念のため、
0:30:40	すいませんちょっと言葉の使い方が適切ではございませんでした。
0:30:45	今回提出された資料について、どう対応することがされたということになるかと思います。
0:30:53	それではちょっと長時間にわたりましていろいろお伝えしましたけれども、日本原燃の方から、
0:31:01	こちら家族対処内容についての振り返りをお願いいたします。
0:31:08	まず、説明本日のヒアリングを通じて、議会情報、こちらの方は
0:31:16	わかりませんが、
0:31:18	それから今後の対応でございますけれども、どう、
0:31:22	良いところとしましては、
0:31:25	もう少し更正を皆押さなければならぬと。
0:31:29	認識としましては、一つはやはりあれですね。
0:31:34	河内まとめで、ちょっとちょっとですね、11画を意識して、汚染の見直しが必要だと、いうところ。
0:31:42	それから、添付書類、警察の方ですね、どちらもかなり
0:31:49	奥に書いていて、
0:31:51	今の設計モデルとかあとは地盤を採用してるとか、
0:31:55	或いは高速使ってるとか、そういった論点的なところが、ちょっと技術が、
0:32:05	すみません、そこを拡充した形で構成を見直す必要があると。
0:32:10	望月いたしました。
0:32:12	それが大きいところで、
0:32:15	それからあと、我々
0:32:18	世間ホテルの方で、いろんなその検証であったり確認だったりしているんですけれども、その
0:32:25	目的だったり、証券、バックアップで帰ってやってるんですけれども、その辺が見えたり、
0:32:32	その上に我々が意図しているところが力合わせないかというのも噴出しましたんで、
0:32:41	中は文章の方、その辺がわかるように、明確にしていきたいと。
0:32:47	はい。ORCA。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:49	あと最後ありましたけどもはっきりいったところで、
0:32:53	特徴的だったんですけど、基本方針の展開ですね、条例が赤田の正門と か行きますとか、前회가ちょっともう少し、
0:33:05	あれですと、確認した上で、見直す必要があるかなと思いますので、
0:33:11	そういった鍵を、
0:33:14	上がって
0:33:16	はい。委員長になりますね。これこれらの作業のスケジュール的な話に なりますけれども、ちょっとこれから各社です、作業物量見積もつ た上、
0:33:28	出ないとちょっと明確なことは言えないなというところがあります。そ れから他の資料との対応状況をちょっと勘案して、ちょっといつ戻って できるかっていうのが、詰まっていくなと思いますので、
0:33:42	その辺を踏まえて、後日ご連絡したいと思います。
0:33:47	あ、ちょっと補足させていただきたいんですけども、その上でもあり ました平均、先ほどお話ししますが、
0:33:59	内容についてちょっと補足させていただきたいなと思ってまして、対策 設備として昨年の
0:34:18	じゃご説明をさせていただきましたということで、
0:34:30	この世界というところですけども、今教育手法自体がですね、いずれ スタートした評価システム変わっております、
0:34:43	まず、今考えてるというふうに、
0:34:52	あとは等々でっていうところを示していないということでご指摘の通り だと思っておりますので、資料の方の説明修正をさせていただいており ます。次回、竜巻防護設備として提出していくのかっていうところがで すね。
0:35:07	後程ですね、ご説明させていただきたいと思っております。一つ議論あ ります。
0:35:16	議決をコサクです。今の説明は理解しました。そうすると、そのスケジ ュールっていうのはどうなりますか。
0:35:29	お願いします。
0:35:32	50 ぐらいありますけれども、スケジュールはまた、
0:35:40	思っているんですけども、ちょっと早めて、また別途ご報告させてい ただきたいんですけども、そちらでもよろしいでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:35:52	規制庁の日下です。結局それがですね、00の資料だったり、今後出てくるし、補足説明資料だったりっていうことの、
0:36:02	どのスタンスで見ればいいのかっていうふうに影響が出てくるものですか、
0:36:08	少なくともそういった資料のヒアリングの時にも説明していただけるようにということで、対応よろしくをお願いします。
0:36:17	承知いたしました。
0:36:21	長です。今言われてたのは、
0:36:25	阪神にとっても、01の話だと思います。で、確かに、防護設備としては何か、確か粒径をし、
0:36:36	何かまとめた形で確かその資料が出てきていて、
0:36:40	というのを思い出しました。で、
0:36:43	一方でこの鳥羽、冒頭の話では、土肥さんとかは、11の収益という話で、
0:36:53	もともとその竜巻、
0:36:56	防護対策設備っていうのはある程度集めてっていう考えであれば、
0:37:01	今日の話踏まえても、そこから全く触れる必要はないんじゃないかと思えますけど。
0:37:07	11の周知立てとは、もっと、どうなのかっていうのは、
0:37:13	その辺はどうなんですか。わかりました。
0:37:23	救命のマニュアルをまとめたいと思っておりますので、その際にですね、ご確認いただければと思います。大変申し訳ございませんでした。
0:37:35	はい。評価、
0:37:39	ただ、別に急い出して欲しいということでもないですから変に期限押す縛って、この人が作業して、
0:37:50	中途半端なものが出てきて、また時間が希望と今までの経験からしてると思いますから、ここはきちんと計画を立てて説明してもらえればと思います。一方で、
0:38:03	先ほどいただいたように、その考えとして資料は出てないけど考えとして説明をしないと、
0:38:11	説明ある資料を説明する時に、その考えが整理できてないと、お話を聞けないっていうところは、今からそこはきちんとやっていただきたいと思えます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:23	何をしますと、今の平木の承知いたしましたはそうですねあの資料ができてなくても、間に合っていないと言えば、ご相談をさせていただきたいんですけども、まずはちょっとその、
0:38:38	できてなくてもですね口頭でも説明させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。
0:38:49	はい。長カミデです。
0:38:51	よろしくお願いいたします。とはいえ、
0:38:54	耐震建物はなかなか出てこないなど。
0:39:02	以上です。
0:39:12	規制庁の竹田です。その他全体を通して、規制庁側から何かございますでしょうか。
0:39:22	よろしいでしょうか。日本原燃は何かございますでしょうか。
0:39:31	変わらない。特にもないので、
0:39:39	相場さん、どこ行きました。
0:39:42	それでは本日のヒアリングは以上とさせていただきます。
0:39:46	お疲れ様でした。
0:39:53	いや、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。